



令和7年度(令和6年度対象)
羅臼町教育行政の点検・評価
報告書

羅臼町教育委員会

～ 目 次 ～

第1章 はじめに	1
1 目的	
2 評価の方法	
3 羅臼町教育委員会外部評価委員会	
第2章 羅臼町教育委員会の活動状況	2～7
1 令和6年度教育委員会の開催状況	
2 教育委員の研修及び社会教育・図書館・郷土資料館に関する委員会の活動状況	
3 条例・規則等の制定、計画等の策定状況	
第3章 教育委員会の組織	8～10
1 機構	
2 事務分掌	
第4章 学校等設置状況	11～12
1 学校等一覧	
2 在園園児及び在校児童・生徒数、学級(組)数	
3 教職員数	
第5章 教育費執行状況	13
第6章 令和6年度教育行政執行方針	14～30
第7章 羅臼町教育大綱	31～37
第8章 令和6年度羅臼町教育の取組みの概要と評価	38～80
1 取組み概要と評価	
2 学校教育に係わるその他の取組み	
3 教育団体等に対する補助金	
第9章 所管施設の利用状況	81
第10章 関係規定	82～84

第1章 はじめに

1 目的

この報告書は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき教育行政事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たすため、学識経験者の意見を付して議会に提出し公表することを目的としています。

2 評価の方法

令和6年度に教育委員会が取り組んだ学校教育及び社会教育等に関する主要な施策について現状や背景を踏まえ、内部評価を行った上で実績を明らかにした結果を、次のとおりまとめたものです。

- A:当初目的を超える成果
- B:概ね達成できた
- C:目標に至っていない

3 羅臼町教育委員会外部評価委員会

羅臼町教育行政点検・評価にあたっては、各委員により幼稚園、小中学校の現状について各園・各学校の授業参観や管理職の説明を受け状況を把握するほか、教育行政が行った主要な各事業については、各事業の点検評価内容を担当課(係)より説明を行いながら、次の4名の委員から具体的な意見などをいただきます。

<羅臼町外部評価委員>

氏名	職業等
境 智 洋	北海道教育大学釧路校 教授
宮 前 耕 史	北海道教育大学釧路校 准教授
大 口 茂	元羅臼町社会教育委員
山 本 啓 治	元教職員

※ 委員の任期は令和6年4月1日から令和8年3月31日まで。

第2章 羅臼町教育委員会の活動状況

1 令和6年度教育委員会の開催状況

羅臼町教育委員会は、毎月1回開催し、教育課題に対する協議等を行いました。会議の開催状況は次の通りです。

開催日	付議案件
令和6年4月23日 第5回定例会	<p>【協議事項】</p> <p>議案第11号 羅臼町図書館図書閲覧貸出規則の一部改正について 議案第12号 羅臼町図書館条例施行規則の新設について</p> <p>【報告事項】</p> <p>報告第 5号 行政と議会議員との懇談会における新たな「羅臼町立小学校・羅臼町立幼稚園適正配置計画」の策定に向けた意見交換について 報告第 6号 諸会議・諸行事について</p>
令和6年5月8日 第6回定例会 ※非公開※	<p>【協議事項】</p> <p>議案第13号 「羅臼町立小学校・羅臼町立幼稚園適正配置計画」改訂案について</p>
令和6年5月29日 第7回定例会	<p>【協議事項】</p> <p>議案第14号 令和6年度一般会計予算補正について 議案第15号 羅臼町立学校職員服務規程の一部改正について 議案第16号 令和6年度一般会計予算補正について</p> <p>【報告事項】</p> <p>報告第 7号 羅臼町立小学校・羅臼町立幼稚園1校1園化検討委員会の設置について 報告第 8号 諸会議・諸行事について</p>
令和6年6月26日 第8回定例会	<p>【協議事項】</p> <p>議案第17号 羅臼町招致外国青年就業規則の一部改正について 議案第18号 令和6年度準要保護児童・生徒の認定について</p> <p>【報告事項】</p> <p>報告第 9号 諸会議・諸行事について</p>
令和6年7月24日 第9回定例会	<p>【報告事項】</p> <p>報告第10号 羅臼町立小学校・羅臼町立幼稚園の1校1園化に向けた進捗状況について 報告第11号 諸会議・諸行事について</p>

開催日	付議案件
令和6年8月13日 第1回臨時会 ※非公開※	【確認事項】 1校1園化の統合先について
令和6年8月28日 第10回定例会	【協議事項】 議案第19号 令和6年度一般会計予算補正について 議案第20号 令和7年度から使用する中学校用教科用図書の採択について 議案第21号 令和7年度使用教科用図書のうち学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の採択について 議案第22号 令和6年度羅臼町奨学資金貸付について 議案第23号 令和6年度全国学力学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村結果の掲載について 【報告事項】 報告第12号 羅臼町立小学校・羅臼町立幼稚園の1校1園化に向けた進捗状況について 報告第13号 諸会議・諸行事について
令和6年9月25日 第11回定例会	【報告事項】 報告第14号 羅臼町立小学校・羅臼町立幼稚園の1校1園化に向けた進捗状況について 報告第15号 諸会議・諸行事について
令和6年10月30日 第12回定例会	【報告事項】 報告第16号 諸会議・諸行事について
令和6年11月27日 第13回定例会	【協議事項】 議案第24号 令和6年度一般会計補正予算について 議案第25号 羅臼町立学校職員の在宅勤務実施要領について 【報告事項】 報告第17号 諸会議・諸行事について
令和6年12月18日 第14回定例会	【協議事項】 議案第26号 羅臼町立学校管理規則の改正について 議案第27号 令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の「北海道版結果報告書」への市町村結果の掲載について 【報告事項】 報告第18号 令和6年度(令和5年度対象)羅臼町教育行政の点検・評価報告書について 報告第19号 諸会議・諸行事について 報告第20号 重大事態の進捗状況について

開催日	付議案件
<p>令和7年1月29日 第1回定例会</p>	<p>【協議事項】 議案第 1号 令和6年度羅臼町児童・生徒表彰について 議案第 2号 令和7年度就学及び教育的支援の答申について 議案第 3号 給食費の無償化について 議案第 4号 令和6年度準要保護児童・生徒の認定について 議案第 5号 羅臼町学校給食実施規則の一部改正について</p> <p>【報告事項】 報告第 1号 令和6年度一般会計補正予算について 報告第 2号 諸会議・諸行事について</p>
<p>令和7年2月18日 第2回定例会</p>	<p>【報告事項】 報告第 3号 令和7年度教育行政執行方針について</p>
<p>令和7年2月26日 第3回定例会</p>	<p>【協議事項】 議案第 6号 令和6年度一般会計補正予算について 議案第 7号 令和6年度就学援助費(新入学準備金)早期支給の認定について 議案第 8号 羅臼町招致外国青年就業規則の一部改正について 議案第 9号 羅臼町教育委員会の事務局及び所管機関の組織に関する規則の一部改正について 議案第10号 羅臼町立小学校・羅臼町立幼稚園適正配置計画の策定について 議案第11号 第3期羅臼町子どもの読書活動推進計画の策定について 議案第12号 公の施設に係る指定管理者の指定について</p> <p>【報告事項】 報告第 4号 諸会議・諸行事について</p>
<p>令和7年3月26日 第4回定例会</p>	<p>【協議事項】 議案第13号 羅臼町就学援助規則の一部改正について 議案第14号 令和7年度準要保護児童・生徒の認定について 議案第15号 令和7年度就学及び教育的支援の追加答申について 議案第16号 学校における働き方改革羅臼町アクション・プラン(第3期)の策定について</p> <p>【報告事項】 報告第 5号 諸会議・諸行事について</p>

i 開催回数:定例会…14回 / 臨時会…1回

ii 審議事項:協議案件…33件 / 報告案件…20件 / 確認案件…1件

2 教育委員の研修及び社会教育・図書館・郷土資料館に関する委員会の活動状況

ア 教育委員の研修

開催日	協議・報告事項	参加人数
令和6年7月18日	・第59回北海道市町村教育委員会研修会(札幌市)	0名
令和6年8月27日 ～28日	・令和6年度根室管内市町教育委員会連合会定期総会及び教育委員研修会(根室市)	2名
令和6年11月27日	・令和6年度市町村教育委員会新任委員研修会(オンライン参加)	4名
令和7年3月26日	・令和6年度教育委員及び校長合同研修会(羅臼町)	2名
令和6年5月28日	・町立幼稚園及び小中学校、高等学校への訪問(外部評価委員と合同)	2名

イ 社会教育委員の会兼図書館協議会

開催日	協議・報告事項	参加人数
令和6年4月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度社会教育予算について ・令和6年度社会教育単年度計画について ・令和6年度社会教育関係団体補助金について ・令和6年度社会教育関係各種研修会の日程について ・第3期羅臼町子どもの読書活動推進計画の策定について ・羅臼町図書館多目的室の活用について 	8名
令和6年12月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度社会教育事業進捗状況について ・各種研修会について ・令和6年度羅臼町児童生徒表彰について 	9名
令和7年2月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・第3期羅臼町子どもの読書活動推進計画(案)について ・羅臼町教育委員会の事務局及び所管機関の組織に関する規則の一部改正について ・羅臼町民体育館に係る指定管理者について 	11名
令和7年3月31日	・令和6年度社会教育事業反省評価について	9名

ウ スポーツ推進委員会

開催日	協議・報告事項	参加人数
令和6年4月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度社会教育事業計画単年度計画について ・令和6年度羅臼町社会体育予算について ・令和6年度社会教育関係団体補助金について ・令和6年度各種総会・研修会等の日程について 	5名
令和7年1月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・根室管内スポーツ交歓大会について ・クナシリ眺望駅伝競走大会について ・管内スポーツ推進委員役員会及び研修会について ・スポーツ推進委員の活動について 	4名
令和7年3月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度羅臼町単年度反省評価票について ・羅臼町民体育館に係る指定管理者について 	4名

エ 文化財保護調査委員会

開催日	協議・報告事項	参加人数
令和6年5月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度文化財調査費について ・令和6年度郷土資料館事業計画について ・天然物指定鳥類保護調査員の委嘱について 	6名
令和6年11月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・羅臼の漁労具保存活用事業について ・アイヌ文化の記録保存事業について ・令和6年度上半期実施事業について 	6名
令和7年3月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度下半期実施事業について ・指定鳥類保護調査規則による調査について 	4名

3 条例・規則等の制定、計画等の策定状況

[令和6年度]

議案番号	条例・規則等の制定、計画等名	担当課
議案第11号	羅臼町図書館図書閲覧貸出規則の一部改正について	図書館
議案第12号	羅臼町図書館条例施行規則の新設について	図書館
議案第15号	羅臼町立学校職員服務規程の一部改正について	学務課
議案第17号	羅臼町招致外国青年就業規則の一部改正について	学務課
議案第25号	羅臼町立学校職員の在宅勤務実施要領について	学務課
議案第26号	羅臼町立学校管理規則の改正について	学務課
議案第 5号	羅臼町学校給食実施規則の一部改正について	給食センター
議案第 8号	羅臼町招致外国青年就業規則の一部改正について	学務課
議案第 9号	羅臼町教育委員会の事務局及び所管機関の組織に関する規則の一部改正について	社会教育課
議案第10号	羅臼町立小学校・羅臼町立幼稚園適正配置計画の策定について	学務課
議案第11号	第3期羅臼町子どもの読書活動推進計画の策定について	図書館
議案第13号	羅臼町就学援助規則の一部改正について	学務課
議案第16号	学校における働き方改革羅臼町アクション・プラン(第3期)の 策定について	学務課

第3章 教育委員会の組織

1 機構

ア 教育委員会委員

(令和6年4月1日現在)

職名	氏名	就任年月日	任期
教育長	石崎佳典	令和4年4月1日	令和4年10月1日から 令和7年9月30日まで
委員 (教育長職務代理者)	葛西良浩	平成28年10月1日	令和2年10月1日から 令和6年9月30日まで
委員	芦崎拓也	平成30年10月1日	令和4年10月1日から 令和8年9月30日まで
委員	佐々木美穂	令和4年1月25日	令和4年1月25日から 令和8年1月24日まで
委員	小林真裕子	令和5年10月1日	令和5年10月1日から 令和9年9月30日まで

イ 教育委員会分掌配置

(令和6年4月1日現在)

区分	所属	職員数	会計年度任用職員	合計
事務局	教育指導主幹	-	1人	1人
	特別支援教育主幹	-	1人(1人)	1人(1人)
	学務課	7人	7人	14人
	社会教育課	5人	-	5人
	図書館	4人(2人)	2人	6人(2人)
	郷土資料館	2人(1人)	2人	4人(1人)
	学校給食センター	3人(2人)	7人	10人(2人)
幼稚園	羅臼幼稚園	8人	4人	12人
	春松幼稚園	7人	2人	9人
合計		36人(5人)	26人(1人)	62人(6人)

※ ()は、職員数のうち他の職と兼(併)任している職員数

※ 職員数には、再任用職員含む

2 事務分掌

【主幹】

(教育指導主幹)

- (1) 学校及び幼稚園運営に関する専門的事項の指導助言に関する事。
- (2) 学校教育における生徒指導などの教育相談に関する事。
- (3) 社会教育にかかわる専門的事項に関する事。
- (4) 生涯学習推進のための啓発に関する事。
- (5) 研修及び調査研究に関する事。

【学務課】

(総務管理係)

- (1) 教育委員会の会議に関する事。
- (2) 教育費予算編成並びに予算執行の総括に関する事。
- (3) 交際及び儀式(成人式を除く。)に関する事。
- (4) 請願及び要望に関する事。
- (5) 公文書物品の発受並びに保管に関する事。
- (6) 法規関係の整備に関する事。
- (7) 公示及び令達に関する事。
- (8) 公印の保管に関する事。
- (9) 町長部局及び議会事務局との連絡に関する事。
- (10) 条例及び教育委員会規則、規程等の制定又は改廃の総括に関する事。
- (11) 褒章、表彰に関する事。
- (12) 事務局及び施設職員の人事、給与に関する事。
- (13) 学校、その他教育施設の設置及び廃止に関する事。
- (14) 学校等経理事務及び指導に関する事。
- (15) 学務課所管にかかわる経理事務に関する事。
- (16) 他課、係の分掌に定める以外の教育調査及び統計に関する事。
- (17) 奨学資金等に関する事。
- (18) 町職員及び教職員の組合に関する事。
- (19) 教育事務の総合調整に関する事。
- (20) 教育委員会事務局職員及び教職員のレクリエーション、互助会等に関する事。
- (21) 教職員の健康管理に関する事。
- (22) 学校、教職員住宅及び教育施設の新、増、改築等の計画に関する事。
- (23) 文教施設整備の調査及び申請に関する事。
- (24) 学校、その他教育施設及び教職員住宅の用地調査、管理、営繕に関する事。
- (25) 学校適正配置計画に関する事。
- (26) 学校給食センターの管理運営に関する事。
- (27) その他、他係に属さない事項

(学校教育係)

- (1) 学校及び幼稚園の管理運営に関する事。
- (2) 教育課程の編成指導及び諸報告、届出の取扱いに関する事。
- (3) 学令簿及び学級編成に関する事。
- (4) 通学、通園区域に関する事。
- (5) 教科書及びその他教材の取扱いに関する事。
- (6) 教材、備品等の整備充実に関する事。
- (7) 学校及び幼稚園施設の利用に関する事(学校開放事業は除く。)
- (8) 学校教育にかかわる調査及び統計に関する事。
- (9) 教職員の人事、服務及び給与に関する事。
- (10) 教職員の研修及び研究指定校に関する事。
- (11) 教職員の免許状及び資格向上に関する事。
- (12) 中高一貫教育推進に関する事。
- (13) 園児、児童、生徒の就学(園)及び入退学(園)に関する事。
- (14) 保護家庭児童生徒の援助に関する事。
- (15) 園児、児童、生徒の通学援助に関する事。
- (16) 園児、児童、生徒の事故報告に関する事。
- (17) 学校及び幼稚園の保健全般に関する事。
- (18) 学校行事審議会に関する事。
- (19) その他一般的学校教育に関する事。

【社会教育課】

(社会教育係)

- (1)社会教育委員及び会議に関する事。
- (2)社会教育計画に関する事。
- (3)他係に属さない各種委員会等に関する事。
- (4)社会教育施設の設置及び管理運営に関する事。
- (5)20歳のつどいに関する事。
- (6)幼児及び少年教育、家庭教育に関する事。
- (7)青年及び成人教育、女性教育に関する事。
- (8)高齢者教育に関する事。
- (9)社会教育関係団体の育成指導に関する事。
- (10)文字・活字文化振興に関する事。
- (11)芸術、文化活動の助長、促進に関する事。
- (12)社会教育関係の一般的経理事務に関する事。
- (13)その他一般的社会教育に関する事。

(社会教育指導班)

- (1)生涯学習推進にかかわる調査、研究、指導助言に関する事。
- (2)社会教育、公民館、社会体育事業にかかわる指導助言、総合調整に関する事。
- (3)社会教育推進のための調査、研究、計画に関する事。
- (4)他機関及び社会教育関係機関と連携する事業等にかかわる指導助言に関する事。
- (5)青少年非行防止の指導相談に関する事。
- (6)青少年健全育成にかかわる相談事業に関する事。
- (7)各種関係資料の収集及び情報提供に関する事。

(社会教育相談員)

- (1)学習相談窓口の設置、対応に関する事。
- (2)学校週5日制に関する事。
- (3)生涯学習推進のための情報提供及び地域の情報収集に関する事。
- (4)各種社会教育事業に関する指導助言
- (5)各種社会教育関係機関、団体の育成、指導に関する事。

(スポーツ振興係)

- (1)社会体育振興計画に関する事。
- (2)町民体育、スポーツの普及振興及び指導に関する事。
- (3)社会体育団体の育成指導に関する事。
- (4)スポーツ推進委員及びスポーツ指導員に関する事。
- (5)学校体育関係事業に関する事。
- (6)体育館の管理及び運営に関する事。
- (7)社会体育関係一般的経理事務に関する事。
- (8)スポーツ傷害保険に関する事。
- (9)スキー場、運動公園、パークゴルフ場、プールに関する事。
- (10)その他体育振興に関する事。

【図書館】

(図書係)

- (1)図書館活動の計画作成に関する事。
- (2)図書及び資料の収集と保存に関する事。
- (3)図書及び資料の除籍及び蔵書に関する事。
- (4)図書館事業の企画立案及び実施に関する事。
- (5)各種団体、機関等の連絡・連携に関する事。
- (6)図書館協議会に関する事。
- (7)図書館施設・設備の管理運営に関する事。

【郷土資料館】

(文化財保護係)

- (1)文化財保護及び調査に関する事。
- (2)銃砲刀剣類の登録に関する事。
- (3)文化財保護調査委員に関する事。
- (4)天然記念物指定鳥類保護監視員に関する事。
- (5)郷土資料館の管理運営に関する事。

第4章 学校等設置状況

1 学校等一覧

(令和6年4月1日現在)

ア 小学校

学校名	校長	教頭	開校年月日	ハき地指定
羅臼小学校	高橋 健司	萬屋 満	明治26年 6月12日	2級
春松小学校	天羽 学	川端 祥子	明治33年11月 2日	2級

イ 中学校

学校名	校長	教頭	開校年月日	ハき地指定
知床未来中学校	西田 威嗣	森 光司	平成30年 4月 1日	2級

ウ 高等学校

学校名	校長	教頭	開校年月日	ハき地指定
羅臼高等学校	古屋 順一	永原 竜	昭和50年 4月 1日	2級

エ 幼稚園

園名	園長	副園長	開校年月日	ハき地指定
羅臼幼稚園	官代 眞由美	田中 寿子	平成19年 4月 1日	2級
春松幼稚園	高原 美樹	藤本 郁美	平成19年 4月 1日	2級

2 在園園児及び在校児童・生徒数、学級(組)数

(令和6年4月1日現在)

区分	幼稚園・小学校 中学校・高校名	園児・児童・生徒数							学級・組数		
		1年生 (年少)	2年生 (年中)	3年生 (年長)	4年生	5年生	6年生	計	普通学級	特別支援 学級	計
小学校	羅臼小学校	17	18	21	20	11	22	109	6	4	10
	春松小学校	14	16	9	9	17	15	80	6	4	10
	小計	31	34	30	29	28	37	189	12	8	20
中学校	知床未来中学校	49	36	31				116	4	4	8
高校	羅臼高等学校	24	19	21				64	3	-	3
幼稚園	羅臼幼稚園	14	17	13				44	3	-	3
	春松幼稚園	3	4	6				13	3	-	3
	小計	17	21	19				57	6	0	6

※特別支援学級に在籍する児童生徒は、普通学級に含む。

3 教職員数

(令和6年4月1日現在)

区分	幼稚園・小学校 中学校・高校名	校長 園長	教頭 副園長	教職員	養護教諭	栄養教諭	事務職員	公務補	計
小学校	羅臼小学校	1	1	16	1	1	1	1	20
	春松小学校	1	1	11	1	-	1	1	14
	小計	2	2	27	2	1	2	2	34
中学校	知床未来中学校	1	1	13	1	-	2	1	15
高校	羅臼高等学校	1	1	10	1	-	3	1	12
幼稚園	羅臼幼稚園	1	1	6	-	-	-	-	8
	春松幼稚園	1	1	5	-	-	-	-	7
	小計	2	2	11	0	0	0	0	15

※普通学級の教諭数、事務職員数には加配を含む

※期限付教職員は含むが、育休と会計年度任用職員は含まない。

第5章 教育費執行状況

令和6年度予算執行状況については、教育費予算額4億1,031万0,000円に対し、支出済額は3億9,595万9,872円(執行率96.5%)で、不用額は、1,435万0,128円となりました。また、各項目別の支出額と教育費の支出額に占める割合は次のとおりです。

款	項	予算額(円)	支出額(円)	割合(%)
教育費	-	410,310,000	395,959,872	100.0
	1. 教育総務費	76,255,000	71,024,645	17.9
	2. 小学校費	61,351,000	60,174,049	15.2
	3. 中学校費	29,679,000	28,159,551	7.1
	4. 幼稚園費	18,349,000	17,304,807	4.4
	5. 社会教育費	49,750,000	46,050,791	11.6
	6. 保健体育費	174,926,000	173,246,029	43.8

令和6年度 教育行政執行方針



羅臼町教育委員会

1. はじめに

2. 羅臼町における教育行政推進の基本姿勢

3. 主要施策の推進

(1) 子ども一人ひとりの可能性を引き出す教育の推進

(2) 学びの機会を保障し、質を高める環境の確立

(3) 地域と歩む持続可能な教育の実現

4. おわりに

令和6年度教育行政執行方針

教育長 石 崎 佳 典

1. はじめに

令和6年羅臼町議会第1回定例会の開催にあたり、教育行政の基本姿勢および主要な施策について申し上げます。

人口減少、少子高齢化の進行は、教育環境そのものを変えようとしています。一方で、グローバル化や情報通信技術の進展は、私たちに新たな視野と可能性をもたらしています。これらの動きが同時進行する中で、私たちはコロナ禍を経験し、価値観や生活様式、働き方等、急激な変化を余儀なくされました。

このような変化の激しい時代において、子ども達には、個人や社会の多様性を尊重しつつ、主体的に考え、他者と協働して課題を解決に導くことができる力の育成が一層重要となっております。

次代を担う子ども達のために、「羅臼町教育大綱」に基づき、当町の豊かな自然と産業、文化と歴史を教育資源として十分に活用し

ながら、新しい時代に求められる資質・能力を育むとともに、地域社会と一体となって、少子化に対応した活力ある教育環境の充実・発展に取り組んでまいります。

2. 羅臼町が目指す教育の基本方針

こうした認識のもと、当町が目指す教育の基本方針を申し上げます。

当町の教育目標である「ふるさと羅臼の躍進を創造し、いきいきと逞しく行動する心豊かな町民の育成」の実現に向け、SDGs 17の目標を念頭に、「自然豊かな北の大地で、世界を見つめ、自立の精神にあふれ、自らの夢に挑戦し、実現してゆく人を育む」と「ふるさとへの誇りと愛着を持ち、これからの社会に貢献し、共に支えあう人を育む」という羅臼町が目指す教育の基本方針のもと、「子ども一人ひとりの可能性を引き出す教育の推進」、「学びの機会を保障し、質を高める環境の確立」、「地域と歩む持続可能な教育の実現」の3つを大きな柱として施策を推進致します。

3. 主要施策の推進

次に、主要な施策の概要を申し上げます。

はじめに、「子どもたち一人ひとりの可能性を引き出す教育の推進」についてであります。

Education for Sustainable Development 持続可能な開発のための教育



◆ 教育環境の充実

令和2年度から令和6年度までの羅臼町立小学校・羅臼町立幼稚園適正配置計画につきまして、毎年推計を行い、春松小学校が将来複式学級になる状況がみられるようになったため、説明会を開催してきたところです。

今年度は令和7年度からの適正配置計画を策定する準備の1年になりますので、「子どもにとって望ましい教育環境の一層の充実を目指して」関係団体や幼稚園及び小学校のPTA、地域住民とし

かりと協議し、当町にとって最も望ましい適正配置計画を策定してまいります。

◆ 幼小中高一貫教育

当町では、すべての幼稚園、小・中学校、高校の教職員によって構成される「羅臼町幼小中高一貫教育推進協議会」において、3歳から18歳までの15年間を見通した一貫教育に取り組んでいます。

自然豊かな知床・羅臼町で育つ園児・児童・生徒が、これからの未来をたくましく生き抜くことに必要な、心豊かで健全な人間形成を図るため、様々な取組を進めてまいります。

◆ 幼児教育の充実

幼児教育は、生涯にわたる人格形成の基盤を培う上で大変重要なものであることから、幼稚園での活動全体を通して、幼稚園教育要領で定める、「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」への育みを実現させます。

◆ 読書習慣の確立

読書好きな児童生徒を育成するため、学校における読書習慣の確立に向けた全校一斉読書の取組を強化します。

◆ 特別支援教育の推進

特別支援教育は、個別の支援計画「こんぱす」の一層の活用を促進するとともに、一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を克服あるいは改善するため、適切な支援を行ってまいります。

◆ キャリア教育の充実

キャリア教育は、小学校1年生から中学校3年生までの9年間を見通した「羅臼町版キャリアパスポート」により、それぞれの個性に応じた進路の実現に繋がるよう努めます。

また、各種関係団体との連携のもと、多種多様な職業体験の場の確保に努めるとともに、特に当町の基幹産業である水産業をはじめ、酪農業や観光業、食品加工業などについても、体験の場を設け、児童生徒の将来の職業選択の幅を広げます。

◆ 体力・運動能力の向上

幼稚園、小学校にコーディネーショントレーニングを導入し、運動に関する興味・関心・意欲を高めます。

◆ 道徳教育の充実

道徳教育については、自らの命の尊さを知ることや、自己肯定感を高めること、人を思いやる気持ちを育てていくことが大切であり、道徳の授業だけではなく、全ての教育活動において取り組んでまいります。

◆ ふるさと教育の充実

持続可能な社会の担い手を育む教育を推進するため、知床学として「クマ学習」、「生態系学習」や「海洋教育」などを推進してまいりました。

本年度は、副読本を位置付けた知床学のカリキュラムを完成させるとともに、他地域の先進校と意見交換や課題協議を行い、「海洋教育」の発展に努めてまいります。

◆ グローバル人材の育成

町内唯一の高校である羅臼高等学校の支援事業につきましては、生徒の資質向上につながる施策及び高校とPTAが考える保護者や生徒から選ばれる魅力ある高校づくりを支援します。

また、人口減少に伴い、羅臼高等学校への進学者が減少傾向にあります。今後も一定の入学者数を確保し、羅臼高等学校を存続させるため、道内先進校の視察を行います。

次に、「学びの機会を保障し、質を高める環境の確立」についてであります。

Education for Sustainable Development 持続可能な開発のための教育



◆ ICTの活用推進

急速に進む情報化社会に伴い、インターネットやSNSを活用する機会が増加するため、児童生徒には「情報モラル」を身につけ、思いやりのある行動がとれるようにするとともに、客観的に判断する能力を育てるため「情報リテラシー教育」を継続して取り組みます。

◆ 教職員の資質・能力の向上

教師個々の授業力を高めることが、学力向上に大きく関わることから、「個別最適な学び」を充実するために、先進校から実践を学び、道立教育研究所と連携した研修講座を実施します。

また、小・中学校においては、北海道教育大学附属釧路義務教育学校と連携した研修を実施し、教師の授業力向上に努めます。

◆ 働き方改革の推進

教員のこれまでの働き方を見直し、自らの授業を磨くとともに、教職人生を豊かにすることで人間性や創造性を高め、子ども達に対して効果的な教育活動を行うことができるよう、「第2期羅臼町アクション・プラン」の取組期間を令和4年度から6年度までの3年間とし、教育委員会と小・中学校が緊密に連携・協力しながら、目標の早期達成に向けて取り組んでまいりました。

今年度は第2期の最終年でありますので、「第3期羅臼町アクション・プラン」についても改定してまいります。

◆ 学びのセーフティネットの構築

「就学援助制度」につきましては、経済的理由により、就学困難と認められた児童・生徒に対し、必要な就学援助費を支給し、義務教育の機会均等を図ります。

次に「地域と歩む持続可能な教育の実現」についてであります。

Education for Sustainable Development 持続可能な開発のための教育



令和6年度からスタートする「羅臼町第9次社会教育中期計画」は、今後の4年間を見据えて、町民の学習とまちづくり・地域づくりへとつながるよう、「ふるさと学習の推進」を重点として取り組んでまいります。

◆ 地域と学校の連携・協働の推進

学校運営協議会の取り組みを地域に浸透させていくため、各校に「地学協働活動部会」を設置し、「地域とともにある学校」と「学校を核とした地域」の実現を目指します。

◆ 子育て支援・家庭教育支援

子育て・家庭教育支援につきましては、子育てのコツやヒントを保護者へ提供しながら、子育て支援を展開するとともに、学校と地

域、家庭の連携を図りながら家庭教育の充実も図ります。

◆ 生涯学習・社会教育の振興（人材育成・リーダー養成）

生涯学習・社会教育の推進につきましては、ふるさと学習事業を展開しながら、核となるリーダーの養成に努めてまいります。

また、当町の地域課題に関する学習機会を提供し、住民自らより良い地域づくりの担い手として、主体的に関わっていく協働の意識を高めてまいります。

◆ 生涯学習・社会教育の振興（団体支援）

社会教育関係団体につきましては、日頃の活動が継続できるよう、求めに応じた指導助言を行い、団体が自主・自立するための継続的な支援をしてまいります。

また、生涯学習の基本理念である「いつでも、どこでも、誰でも学ぶことができる学習社会の実現」を念頭に、学校開放事業を最大限活用するなど、団体活動が安定的に取り組めるよう利用調整を図ってまいります。

◆ 生涯学習・社会教育の振興（スポーツ活動の推進）

スポーツ活動につきましては、ニーズも変化し、多様化してきております。

生涯にわたりスポーツに親しむことができる環境、またスポーツを始めるきっかけづくりが必要であると捉えておりますので、羅臼町スポーツ協会、羅臼町スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブらと連携し、町民が運動することへの習慣化につながるよう事業を展開してまいります。

また、国が進めている「中学校の部活動の地域移行」については、現在、関係者による「羅臼町のスポーツ・文化の在り方検討協議会」が設置され、持続可能な運営体制について検討がされております。

一定の方向性がまとまり次第、町民皆様に対する説明会や意見交換など情報発信をしていくとともに、新しい地域の生涯スポーツや文化活動を確立させていきたいと考えております。

◆ 安全・安心な教育環境の構築（防災教育の充実）

防災教育につきましては、大学や防災関係者による講演や授業を学校教育で実施してまいりました。

今年度は、社会教育でも関係団体と連携して利用者の安全対策や初動マニュアルなどを確立し、防災意識を高めてまいります。

地震や津波、台風や大雪などの自然災害発生時において、自ら身を守る能力と、共に助け合う能力をさらに高めてまいります。

◆ 安全・安心な教育環境の構築（施設の長寿命化）

教育施設につきましては、児童生徒や町民の日々の学習や生活において多くの時間を過ごす場所であり、安全・安心で快適な環境の整備が求められております。

羅臼町教育施設等個別施設計画に則り、計画的な保全による長寿命化を図って参ります。

◆ 芸術文化活動の推進（芸術）

芸術文化活動の推進につきましては、芸術に対する感性や、郷土の歴史・文化に対する理解を深めるため、多様な鑑賞機会の拡充や普及活動に、羅臼町文化協会などと連携し取り組んでまいります。

◆ 芸術文化活動の推進（図書館）

新図書館につきましては、令和6年6月のオープンを目指しております。次代を担う子ども達の生きる力を育むため、家読（うちどく）事業を充実させるとともに、町民の学習の場として活用を図ってまいります。

また、子育て世代や高齢者にも喜ばれるサービスを拡充させ、生涯学習や社会教育の活動拠点の一つとして新図書館を運営してまいります。

◆ 芸術文化活動の推進（文化財保護）

文化財保護につきましては、郷土資料館を中心に引き続き「保護と活用」を進めてまいります。

4. おわりに

以上、令和6年度に取り組む主要な施策を申し上げます。

子ども達が健やかで豊かな学びを続けられる地域づくりを推進するためには、学校・家庭・地域・行政の緊密な連携と、深い理解が不可欠です。

当町が誇る自然と産業、歴史と文化などの豊かな教育資源を、学校教育と社会教育が両輪となって効果的に活用しながら、学びを深めていくとともに、地域の教育課題の解決に向け取り組んでまいりますので、議員の皆様をはじめ、町民の皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

羅 臼 町 教 育 大 綱

＝魚の城下町らうす＝



羅 臼 町

令和5年4月1日

はじめに

【教育の大綱】

- ◆大綱の策定について
- ◆羅臼町民憲章
- ◆羅臼町教育目標
- ◆羅臼町が目指す教育の基本方針

【実施施策】

- ◆3つの柱と取組み
- ◆関連連動する計画

◆はじめに

羅臼町こそ、子どもたちが楽しく学び、社会の中で生きていく力を育む絶好のフィールドであると思っています。これまで以上に学校と地域の連携を強化し、暮らし、資源、文化、産業を教材として生かすことができれば、子どもたちが、生涯にわたって学び続ける意欲を持つ、そんな教育を実現できる地域となります。学校の卒業後も地域で学ぶ楽しさを知り、学び続ける大人が増えるということが、学校や地域の活性化にとって非常に大事だと思います。学校教育と社会教育、それぞれの現場で羅臼町の強みを生かすことができれば、他の地域にない特色や魅力を持つ教育が実現できる。それを信じ、これから努力していきたいと思います。

そして、少子化、人口減少、デジタル化の進展など変化の激しい時代だからこそ、子どもたちが将来に夢や目標を持ち、その実現に向けて挑戦する力、様々な困難を乗り越え、豊かな人生を切り拓く力を身に付け多様な人たちと協働して持続可能な地域のつくり手に成長する。そうした力を育ててほしいとの思いのもと、本大綱を地域と連携しながら取り組んでいきたいと考えます。

羅臼町長 湊 屋 稔

◆大綱の策定について

1 大綱の性格

- この大綱は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3第1項の規定に基づき、羅臼町の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、そのめざす姿や施策の根本となる方針を定めるものです。

2 大綱の構成

- 羅臼町民憲章及び羅臼町の教育目標を基にした「羅臼町が目指す教育の基本方針」を以て大綱とし、「3つの柱」である「子どもひとり一人の可能性を引き出す教育の推進」、「学びの機会を保障し、質を高める環境の確立」、「地域と歩む持続可能な教育の実現」の取組みを示しています。

3 大綱の対象期間

- 北海道教育大綱の対象期間に準じ、今大綱から期間を定めず、必要に応じて改定するなどの対応をいたします。

羅臼町教育大綱

◆羅臼町民憲章

わたくしたちは、雄大な知床連峰と、

オホーツクの海原の大自然に はぐくまれた羅臼の町民です

- 一、自然を愛し、先人の強い意志をうけつぎます
- 一、健康で、明るく楽しい家庭をつくります
- 一、教養を高め、豊かな情操を育てます
- 一、仕事に誇りをもち、はたらく喜びに生きます
- 一、子どもたちの夢と、若い力を育てます

◆羅臼町教育目標

ふるさと羅臼の躍進を創造し

いきいきと逞しく行動する 心豊かな町民の育成

◆羅臼町が目指す教育の基本方針

- 自然豊かな北の大地で、世界を見つめ、自立の精神にあふれ、自らの夢に挑戦し、実現していく人を育む
 - 知床羅臼町の豊かな自然、独自の歴史や文化への理解を深めながら、社会の変化に対応し、生涯にわたって生き抜く力を身に付け、自立の精神にあふれ、自分の良さや可能性を見だし、夢や目標の実現に向けて挑戦しながら、羅臼町はもとより国内外で活躍する人を育みます。
- ふるさとへの誇りと愛着を持ち、これからの社会に貢献し、共に支えあう人を育む
 - 生まれ育ったふるさとへの誇りと愛着を持ち、よりよい社会の実現に貢献しようとする主体性と責任感、規範意識などの倫理観、人間尊重の精神や思いやりの心を持って、お互いを尊重し、共に支え合いながら、持続可能な地域づくりを支える人を学校・家庭・地域との連携の下、知床羅臼町の町民総掛かりで育みます。

◆3つの柱と取組み

●子ども達一人一人の可能性を引き出す教育の推進

- (ア) 幼・小・中・高一貫教育
- (イ) 幼児教育の充実
- (ウ) 新しい時代に必要となる資質・能力の育成（小・中学生）
 - ① 学力向上
 - ② 読書習慣の確立
- (エ) 特別支援教育の推進
- (オ) キャリア教育の推進
- (カ) 体力・運動能力の向上
- (キ) 健康教育・食育の充実
- (ク) 道徳教育の充実
- (ケ) ふるさと教育の充実
 - ① ユネスコスクールの活動充実
- (コ) グローバル人材の育成
 - ① 羅臼高校への支援の充実
 - ② 英語教育の充実

●学びの機会を保障し、質を高める環境の確立

- (ア) ICTの活用推進
- (イ) いじめ防止の取組みの充実
- (ウ) 不登校児童生徒への支援の充実
- (エ) 教職員の資質・能力の向上
- (オ) 働き方改革の推進
- (カ) 学びのセーフティネットの構築

●地域と歩む持続可能な教育の実現

- (ア) 地域と学校の連携・協働の推進
 - ① コミュニティスクール
 - ② 子育て支援・家庭教育支援
- (イ) 生涯学習・社会教育の振興
 - ① 人材育成・リーダー養成
 - ② 団体支援
 - ③ スポーツ活動の推進
- (ウ) 安全・安心な教育環境の構築
 - ① 防災教育の充実（学校施設・社会教育施設）
 - ② 施設の長寿命化（学校施設・社会教育施設）
- (エ) 芸術文化活動の推進
 - ① 日本遺産関係
 - ② 文化財保護

【関連連動する計画】

- 1 羅臼町第7期総合計画（H28～R5）
- 2 羅臼町第8次社会教育中期計画（R2～R5）
- 3 羅臼町子どもの読書活動推進計画（R3～R6）
- 4 学校における働き方改革 羅臼町アクション・プラン（第2期）
（R4～R6）
- 5 羅臼町いじめ防止基本方針

羅臼町教育大綱 体系図

3つの柱と取組み

大綱

羅臼町民憲章

わたしたちは、雄大な知床連峰と、オホーツクの海原の大自然に はぐくまれた羅臼の町民です

一、自然を愛し、
先人の強い
意志をうけつぎます

一、健康で、
明るく楽しい
家庭をつくります

一、教養を高め、
豊かな情操を育てます

一、仕事に誇りをもち、
はたらく
喜びに生きます

一、子どもたちの夢と、
若い力を育てます

羅臼町 教育目標

ふるさと羅臼の躍進を創造し いそいそと逞しく行動する 心豊かな町民の育成

羅臼町が目指す教育の基本方針

- 自然豊かな北の大地で、世界を見つめ、自立の精神にあふれ、自らの夢に挑戦し、実現していく人を育む
 - 知床羅臼町の豊かな自然、独自の歴史や文化への理解を深めながら、社会の変化に対応し、生涯にわたって生き抜く力を身に付け、自立の精神にあふれ、自分の良さや可能性を見いだし、夢や目標の実現に向けて挑戦しながら、羅臼町はもとより国内外で活躍する人を育みます。

- ふるさとへの誇りと愛着を持ち、これからの社会に貢献し、共に支えあう人を育む
 - 生まれ育ったふるさとへの誇りと愛着を持ち、よりよい社会の実現に貢献しようとする主体性と責任感、規範意識などの倫理観、人間尊重の精神や思いやりの心を持って、お互いを尊重し、共に支え合いながら、持続可能な地域づくりを支える人を学校・家庭・地域との連携の下、知床羅臼町の町民総掛かりで育みます。

子ども達一人一人の可能性を引き出す教育の推進

- (ア) 幼・小・中・高一貫教育
- (イ) 幼児教育の充実
- (ウ) 新しい時代に必要となる資質・能力の育成（小・中学生）
 - ① 学力向上
 - ② 読書習慣の確立
- (エ) 特別支援教育の推進
- (オ) キャリア教育の推進
- (カ) 体力・運動能力の向上
- (キ) 健康教育・食育の充実
- (ク) 道徳教育の充実
- (ケ) ふるさと教育の充実
 - ① ユネスコスクールの活動充実
- (コ) グローバル人材の育成
 - ① 羅臼高校への支援の充実
 - ② 英語教育の充実

学びの機会を保障し、質を高める環境の確立

- (ア) ICTの活用推進
- (イ) いじめ防止の取組みの充実
- (ウ) 不登校児童生徒への支援の充実
- (エ) 教職員の資質・能力の向上
- (オ) 働き方改革の推進
- (カ) 学びのセーフティネットの構築

地域と結び持続可能な教育の実現

- (ア) 地域と学校の連携・協働の推進
 - ① コミュニティースクール
- (イ) 子育て支援・家庭教育支援
 - ① 生涯学習・社会教育の振興
 - ② 人材育成・リーダー養成
 - ③ 団体支援
 - ④ スポーツ活動の推進
- (ウ) 安全・安心な教育環境の構築
 - ① 防災教育の充実（学校施設・社会教育施設）
 - ② 施設の長寿命化（学校施設・社会教育施設）
- (エ) 芸術文化活動の推進
 - ① 日本遺産関係
 - ② 文化財保護

第8章 令和6年度羅臼町教育の取組みの概要と評価

1 取組み概要と評価

◆羅臼町教育目標

ふるさと羅臼の躍進を創造し

いきいきと逞しく行動する 心豊かな町民の育成

○評価区分・内容

区分	内容
A	当初目的を超える成果
B	概ね達成できた
C	目的に至っていない

【子ども達一人一人の可能性を引き出す教育の推進】

(ア)-1 幼・小・中・高一貫教育

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	幼・小・中・高の共通の研究主題と、「羅臼町学力向上プラン」に基づく教育を推し進め、「全国標準学力検査」において、正答率全国平均以上を目指す。	
主な事業実施内容	前年度調査の分析を行い、その結果を各校に提供し、各校で作成した学校改善プランに基づき更なる授業改革を行うよう働きかけた。	
事業経費(千円)	289	
担当評価 成果又は課題	担当評価 C	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校2年生の国語と算数がほぼ全国平均と同等であった。 ・中学校2年生の国語が全国平均と同等、数学が全国平均を上回った。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に小学校3年生と6年生の算数、中学校3年生の英語が全国平均を大きく下回った。更なる授業改革と家庭学習手引きの活用による家庭学習習慣の定着するよう働きかける。
外部評価 評価理由等	外部評価 C	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(ア)-2 幼・小・中・高一貫教育

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	幼・小・中・高一貫教育の学力向上部会研修推進係において、学力向上のため、様々な事業を実施し、教師力向上を目指す。	
主な事業実施内容	○幼・小・中・高一貫教育としての年間3回の授業公開研や各園・各校の授業研への積極的参加を呼びかけた。 ○幼・小・中・高一貫教育の事業に視察研修を位置付け、他市町の優れた実践を視察し、自己研鑽の機会を広げるよう働きかけた。	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 A	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業公開研について、3回とも小・中学校を午前授業としたことで参加者が増加し、研究協議が活発化して研修の理解や実践的学びが深まり、教師力の向上につながった。 ・視察研修について、山形県天童市、愛知県春日井市をはじめ、道内外各市町の学校に16名の幼小中教諭が視察訪問。視察後に、各園・各校において報告を行い、視察参加者のみならず、多くの教職員が視察の成果を共有した。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業公開研について、高校教職員の研修参加が十分ではないため、参加を促す仕組みや周知方法を工夫する。 ・視察研修について、特に道外視察を実施した場合は、幼・小・中・高一貫教育協議会の全体会などで報告会の実施を検討する。
外部評価 評価理由等	外部評価 A	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。 ・たくさんの研修に参加し、素晴らしい取組内容と感じる。

(イ)-1 幼児教育の充実

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」への育みを実現させる質の高い教育を提供できるよう幼小架け橋期研修会を実施。	
主な事業実施内容	○幼小架け橋期研修会を実施した。 実施日:R6/11/26 内容:「配慮が必要な幼児への支援の在り方」 講師:根室教育局教育支援課義務教育指導班 指導主事 佐藤 航 氏	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 A	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者の満足度は幼稚園教諭、小学校教諭ともに3.9点(4点満点)であり、実務への応用力を高めることができた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし。
外部評価 評価理由等	外部評価 A	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。 ・幼小が繋がっていて有意義と感じている。素晴らしい取組み。

(イ)-2 幼児教育の充実

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	幼稚園から小学校への円滑な学びの接続を充実するため、幼小の教諭が協働で、「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を強く意識した、「架け橋期のカリキュラム」を作成し、実施する。	
主な事業実施内容	R6/12/16 に架け橋期のカリキュラム策定会議を実施し、R7/3/14 までに作成を終え、実施するよう働きかけた。	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 A	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羅臼、春松の両地区で作成し、実施することができた。 ・幼稚園、小学校教諭が協働することで共通理解と一体感が深まった。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R8年度の幼稚園統合に向けて、カリキュラムを検討する。
外部評価 評価理由等	外部評価 A	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。 ・架け橋期のカリキュラムについて、話し合いの場を設け、協働して作成したことは素晴らしい。今後も継続していただきたい。

(イ)-3 幼児教育の充実

所管	図書館	
事業目的・概要	親子の絆を深める家庭での読み聞かせを普及するため、絵本について学ぶ機会をつくる。	
主な事業実施内容	<p>○本との出会い講座・講演会を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本との出会い講演会(羅臼町図書館オープニングイベント時) 内容:読み聞かせユニット「パパ's 絵本プロジェクト」による講演会 実施日:R6/6/2 / 対象:幼児から大人まで / 参加者:延べ48名 ・本との出会い講座(一日入園説明会時) 内容:読み聞かせに係る選書方法や読み方の説明 実施日:R7/1/23(羅臼幼稚園)、R7/1/24(春松幼稚園) 対象:次年度幼稚園入園児保護者 	
事業経費(千円)	180	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会～読み聞かせライブを親子で鑑賞することで、絵本への興味関心を高めることができた。 ・講座～幼稚園から家庭での読書の重要性を説明し、図書館からは読み聞かせの実践的な内容を説明することで、短い時間で読み聞かせの効果と実践方法をバランスよく保護者へ伝えることができた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会～参加者が出会ったことのない本と出会えるように、様々なジャンルの公演内容を検討する。 ・講座～幼稚園と連携して、一日入園以外でも保護者へ家庭での読書の重要性を伝える機会を検討する。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(ウ)①-1 新しい時代に必要となる資質・能力の育成(小・中学生) [学力向上]

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	R6年度全国学力学習状況調査に全校参加し、正答率全国平均以上を目指す。	
主な事業実施内容	前年度調査の分析を行い、その結果を各校に提供し各校での授業改革を働きかけた。	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の国語が全国平均を上回り、算数が全国とほぼ同等であった。 ・中学校は、国語・数学とも全国を下回ったが、全国との差は令和に入り最小であった。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校においては、さらなる授業改革が必要であるため、学校と連携して学力向上の取り組みを進める。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(ウ)①-2 新しい時代に必要となる資質・能力の育成(小・中学生) [学力向上]

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	全国平均以上を目指す学力向上の取り組みのため、北海道教育大学釧路校の学生による小学校3年生から6年生を対象とした学習支援事業、「アフタースクール」を年2回行い、学習機会の場を設ける。	
主な事業実施内容	<p>○アフタースクールスクールを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回(R6/9/7~8) 実施校~羅臼小学校/参加児童~延べ32名 ・第2回(R6/11/30~12/1) 実施校~春松小学校/参加児童~延べ36名 	
事業経費(千円)	372	
担当評価 成果又は課題	担当評価 A	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アフタースクールを通じて、基礎学力の定着と学習習慣の向上に繋がった。 ・また、参加児童の満足度は第1回、第2回ともに4点(4点満点)であり、盛況であった。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アフタースクールの開催時期が小学校の修学旅行と重なり、6年生の参加が少なかったため開催時期を検討する。
外部評価 評価理由等	外部評価 A	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。 ・大学側としても、継続実施できるよう努力する。

(ウ)②-1 新しい時代に必要となる資質・能力の育成(小・中学生) [読書習慣の確立]

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	言葉を学び、感性を磨き、表現力を高めるため、読書好きな児童生徒を育成する。	
主な事業実施内容	学校における読書習慣の確立に向けた全校一斉読書の取り組み等を強化するよう働きかけた。	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 C	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> 各校において、一斉読書の時間を設けて、本に親しむ姿勢を育てている。 学校司書が中学校において、定期的に夜の読書会を開催して、本に親しむ姿勢を育てることができた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> 全国学力学習状況調査の結果、読書が好きだと回答している児童・生徒が全国平均を下回るとともに、その割合が年々減少している。 家庭との連携を図る。
外部評価 評価理由等	外部評価 C	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> 担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(ウ)②-2 新しい時代に必要となる資質・能力の育成(小・中学生) [読書習慣の確立]

所管	図書館	
事業目的・概要	本の紹介や読み聞かせを行い、読書の動機付けを図る。また、司書との交流を図り図書館に親しみを持ってもらう。	
主な事業実施内容	<p>○読み聞かせ連携支援を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 読み聞かせサークル及び学校ボランティアと連携し、小学校や幼稚園などで読み聞かせや本の紹介を実施。 羅臼小学校(R6/5月～11月実施)1～6年生 …年間24回(こぐま・司書) 春松小学校(R6/5月～R7/3月実施)1～2年生…年間10回(ぐりぐら) 3～6年生…年間17回(学校ボランティア) 羅臼幼稚園(R7/2/13、R7/3/3実施)全クラス(こぐま・司書) 中学校読書会(R6/8/30、R6/11/15実施)読書会参加者向け(ぐりぐら) 	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 A	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間を通して各サークル活動の相談対応を行い、読み聞かせ内容や新規での読み聞かせの選書等をサポートし、対象に合わせた読み聞かせを実施することができた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> 各サークルの読み聞かせを実際に見て、子どもたちの反応等をサークルにフィードバックし、選書や実施内容に反映できるようにする。
外部評価 評価理由等	外部評価 A	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> 担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。 (ウ)②-1では、評価Cである。学校では、評価Cであり、地域では評価Aという読み取りとなる。学校と地域が上手く連携出来ればもっと良い取り組みとなると感じる。

(工)-1 特別支援教育の推進

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	個別の支援計画「こんぱす」の一層の活用を促進する。	
主な事業実施内容	羅臼町育ちの手帳「こんぱす」運用委員会において、「こんぱす」の活用法の確認を行うとともに、個別の指導計画についての交流を図った。	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 A	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> 各幼稚園及び学校における「こんぱす」の活用状況を確認することができた。 個別の指導計画を基にした、支援を必要とする園児・児童・生徒の交流を行うことができた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> 特になし。
外部評価 評価理由等	外部評価 A	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> 担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(工)-2 特別支援教育の推進

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	特別な支援を必要とする園児・児童・生徒についてきめ細かな教育を行うため、指導者や保護者への研修機会の充実を図る。	
主な事業実施内容	<p>○特別支援教育研修会を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1回特別支援教育研修会(R6/6/27) 内容:「自閉症の理解と支援」 講師:あおい子ども発達相談センター センター長 丸山 芳孝 氏 参加者:57名(内、保護者5名) 第2回特別支援教育研修会(R6/11/6) 内容:「自閉スペクトラムの理解について」 講師:あおい子ども発達相談センター センター長 丸山 芳孝 氏 参加者:42名(内、保護者2名) 	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 A	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> 発達や特別な支援を必要とする子どもへの理解が一層深まった。 具体的な支援方法や事例を共有することで、職員間や保護者との共通認識を持つことができた。 第1回の満足度は3.9点(4点満点)、第2回の満足度は3.9点(4点満点)であった。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年に比べ保護者の参加者が増えたが、内容等を工夫し、さらに保護者の参加者増加を目指す。
外部評価 評価理由等	外部評価 A	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> 担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(オ)-1 キャリア教育の推進

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	子どもたちが将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たして、自分らしい生き方を実現する力を身につけさせるように努める。	
主な事業実施内容	小学校1年生から中学校3年生までの9年間を見通した「羅臼町版キャリアパスポート」を活用するよう働きかけた。	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校、中学校とも全学年で活用されており、自分の学びや成長を振り返ることができ、将来を見据えた自己理解が深まった。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次期学習指導要領改訂時、パスポートの改訂が必要であるため関係者間で内容の確認を行う。 ・児童生徒の振り返りを促すために、より一層の活用を目指す。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(オ)-2 キャリア教育の推進

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	望ましい勤労観や職業観を育むため、水産業や酪農業、観光業、食品加工業などへの職業体験の実施や外部講師の活用を図る。	
主な事業実施内容	<p>○小学校における、職業体験等を実施するよう働きかけた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酪農業体験、昆布作業体験、市場見学等を実施。 <p>○中学校において、地域の基幹産業を含む町内事業所で職場体験を実施するよう働きかけた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場体験～事業者:12事業所、対象学年:3年生 ・羅臼漁業協同組合職員による講話～実施回数:2回、対象学年:1年生、2年生 	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校では、各体験や見学を通して、地域の産業に親しみを持ち、働くことの大切さを実感することができた。 ・中学校では、講話を通じて、地域の産業や働く人の思いを直接知ることができ、生徒自身が将来の進路や職業について考える契機となった。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校の職業体験について、希望者がいなかったため基幹産業の体験ができなかったことから、生徒の関心を高める事前準備やプログラムの工夫、見直しを行う。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(カ) 体力・運動能力の向上

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	幼稚園、小学校にコーディネーショントレーニングを導入し、運動に関する興味・関心・意欲を高め、体力・運動能力の向上を図る。	
主な事業実施内容	小学校3年生から5年生と幼稚園5歳児を対象に、コーディネーショントレーニングの試行を実施した。	
事業経費(千円)	827	
担当評価 成果又は課題	担当評価 A	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーショントレーニングを通じて、基礎的な運動能力の向上が見られた。 ・アンケートや測定結果からわかるように、コーディネーショントレーニングを体験した園児、児童の多くが、運動に関する興味・関心・意欲が高まった。 ・アンケート結果より <ol style="list-style-type: none"> ①「運動が好きになったか」に対し、「好きになった」「少し好きになった」と回答した児童～86名／86名中(100%) ②「運動に自信がついたか」に対し、「ついた」「少しついた」と回答した児童～86名／86名中(100%) ③「来年もコーディネーショントレーニングをしてみたいか」に対し、「してみたい」「少ししてみたい」と回答した児童～86名／86名中(100%) ・反復横跳び測定結果より コーディネーショントレーニング実施前 測定平均～36.9回。 コーディネーショントレーニング実施後 測定平均～39.6回(+2.7回)。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次年度全学年で実施するための環境整備を行う。
外部評価 評価理由等	外部評価 A	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(キ) 健康教育・食育の充実

所管	給食センター	
事業目的・概要	生涯にわたって健やかに生きるための基礎を培うことを目的とし、発達段階に応じた食育を実施する。	
主な事業実施内容	○栄養教諭による食育を実施した。 羅臼幼稚園～年少、年中、年長…R6/11/5 春松幼稚園～年少、年中、年長…R6/10/23 羅臼小学校～1年生…R6/12/5 / 2年生…R6/12/3 / 3年生…R6/11/29 4年生…R6/12/9 / 5年生…R6/11/28 / 6年生…R6/12/13 春松小学校～1年生…R6/12/2 / 2年生…R6/12/4 / 3年生…R6/11/26 4年生…R6/12/11 / 5年生…R6/11/27 / 6年生…R6/12/10 知床未来中学校～1年生…R6/9/24 / 2年生…R6/11/19 / 3年生…R6/11/22	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	[成果] ・発達段階に応じた授業により、栄養バランスや食品の役割に関する理解が向上し、苦手食材の摂取や新しい食材への挑戦など、前向きな態度が形成された。 [課題] ・食育授業実施回数が各1回だけとなったため、次年度以降は年間通した実施を目指す。 ・他教科との連携を深め、より効果的な食育授業となるよう担任教諭との継続的な連携を行う。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	[評価理由等] ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(ク) 道徳教育の充実

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	すべての教育活動において、自らの命の尊さを知ることや、自己肯定感を高めること、人を思いやる気持ちを育てる。	
主な事業実施内容	生命尊重、自己肯定感の高揚、思いやりを重点項目として、参観日や公開授業研において、道徳の授業を公開するよう働きかけた。	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	[成果] ・道徳授業の公開を促進し、教員間での指導方法や教材活用の共有が進み、取り組みを行ったことにより、全国学調の小学校質問紙調査において「自分には、よいところがある」、「人の役に立つ人間になりたい」と答えた児童は、全国平均を上回った。 [課題] ・道徳教育推進教諭を中心とした校内研修体制の整備を行う。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	[評価理由等] ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。 ・羅臼町で長年取り組んできたことが成果として出てきていると感じた。

(ケ)①-1 ふるさと教育の充実 [ユネスコスクールの活動充実]

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	海の豊かさや陸の豊かさを守る取り組みの達成に向け、特にその中心となる「知床学」の発展に努める。	
主な事業実施内容	<p>○「知床学」の発展のため各種発表会や交流会、研修会等を実施した。</p> <p>①ユネスコスクール研究発表会(R6/12/5)</p> <p>②他地域の学校との交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徳之島伊仙町立伊仙小学校と羅臼小学校(R6/7/18) ・パイオニアスクールプログラム徳之島交流会(R7/1/13～16) ・屋久島町立安房小学校と羅臼小学校(R7/2/7) ・宮古島市立鏡原小学校・埼玉県北本市立中丸小学校と春松小学校(R7/2/12) ・竹富町立上原小学校とのオンライン交流(春松小学校)(R7/2/17) <p>③教職員 ESD 研修会(R6/7/29)</p> <p>講師:東京農業大学生物産業学部海洋水産学科 小林 万里 教授 演題:「知床の海棲哺乳類が生態系に与える影響」</p> <p>④副読本を位置づけた海洋教育のカリキュラム作成</p> <p>⑤知床学士検定の実施(R6/10/28)</p> <p>知床学士認定試験合格者…1級～1名、3級～19名</p> <p>⑥知床学小学生マスター認定制度</p> <p>マスター認定者～延べ115名</p> <p>⑦教職員研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洋上クルージング(R6/6/8) 参加者:40名 ・羅臼湖トレッキング(R6/6/15)→クマ出没情報のためフレペの滝トレッキングに変更 参加者:5名 	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 A	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユネスコスクール発表会は、地域住民にも観覧していただいたとともにオンラインで全国に発信することができた。 ・徳之島を訪問し、徳之島町立山小学校及び徳之島町立東天城中学校の児童生徒と実践発表交流会を開催し、お互いの地域の共通点と相違点について、認識を深めることができた。 ・副読本を位置付けた海洋教育カリキュラムを完成させた。 ・知床学士認定試験は、高校3年生が5年ぶりに1級に合格した。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・副読本の改訂が必要であるため、関係者間で内容の確認を行う(北方領土学習資料と脱炭素に係わる内容を追記)。
外部評価 評価理由等	外部評価 A	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。 ・令和8年度の一校一園化により、交流する学年や内容を精査することになると思うが、子どもたちが様々な学校と繋がることはとても良いことであるため、統合後、学年を分けて実施するなど工夫をして取り組んで頂きたい。

(ケ)①-3 ふるさと教育の充実

所管	社会教育課	
事業目的・概要	羅臼の自然を楽しみながら学習し、郷土・文化を愛する心を育てる。	
主な事業実施内容	<p>○ふるさと少年体験教室 知床kids を実施した。</p> <p>・プログラムについては知床財団、環境省、郷土資料館と検討し、実施。</p> <p>R6/5/25 開級式、羅臼のまち探険 …参加者11名</p> <p>R6/7/6 羅臼の浅い海から深海まで(アクアマリン) …参加者8名/オープン7名</p> <p>R6/8/18 知床 kids・斜里町愛護少年団ホエールウォッチング …参加者7名</p> <p>R6/9/7 ルサ園地で遊ぼう …参加者3名</p> <p>R6/10/19 秋の生き物観察 (荒天により中止)</p> <p>R6/12/14 こまぐさ学級と餅つき交流会 …参加者5名、こまぐさ学級14名</p> <p>R7/1/25 スノーシュートレッキング in 英嶺山 …参加者6名</p> <p>R7/3/1 バードコール作り・雪上遊び ※参加者極少のため中止</p>	
事業経費(千円)	273	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <p>・プログラム実施後の振り返りでは、「楽しめた」「学ぶことができた」との声が多く、児童の関心や学習意欲の向上が伺えることから、プログラムを通して郷土や文化への理解を深めることができた。</p> <p>[課題]</p> <p>・知床kidsに登録しているが参加しない子も見受けられるため、オープンプログラムを複数回実施するなど、参加者増加に向け工夫する。</p>
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <p>・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。</p>

(コ)① グローバル人材の育成 [羅臼高校への支援の充実]

所管	学務課	
事業目的・概要	羅臼高校が生徒や保護者から選ばれる魅力ある高校づくりを推進するための取り組みを支援する。	
主な事業実施内容	<p>○以下の通りの支援内容を実施した。</p> <p>・新入生へのPC贈呈(新入生24名)</p> <p>・修学旅行費用助成(生徒19名)</p> <p>・海外留学費用助成(生徒3名)</p>	
事業経費(千円)	6,954	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <p>・R6年度も海外留学を経験した生徒を輩出することができた。さらに、小中学校で報告会を行い児童生徒に対し、羅臼高校の魅力を伝えることができた。</p> <p>[課題]</p> <p>・支援内容を固定化するのではなく、実情に合わせた支援内容を検討する。</p> <p>・SNS や学校ホームページなどを活用した効果的な広報戦略が課題であるため、羅臼高校と連携し、羅臼高校の魅力を発信する取り組みを行う。</p>
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <p>・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。</p>

(コ)②-1 グローバル人材の育成 [英語教育の充実]

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	子どもたちが日常的に英語によるコミュニケーションができる力を育むため、ALT(外国語指導助手)の2名体制を維持する。	
主な事業実施内容	○R6年度のALT体制は以下の通り。 幼稚園、小学校～1名(週1～2回の訪問) 中学校、高校～1名(週2～3回の訪問) ○イングリッシュフェスティバルを実施した。 実施日:R6/12/7 / 場所:知床未来中学校 / 参加者:小学生12名	
事業経費(千円)	9,596	
担当評価 成果又は課題	担当評価 A	[成果] ・2名体制を維持し、授業内での指導や異文化体験活動を通じて、児童・生徒の英語でのコミュニケーション力が向上した。 ・授業のほかに、イングリッシュフェスティバルも開催し、英語を使って表現する場を提供した。参加者の満足度は3.8点(4点満点)であり、盛況であった。 [課題] ・特になし。
外部評価 評価理由等	外部評価 A	[評価理由等] ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(コ)②-2 グローバル人材の育成 [英語教育の充実]

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	児童生徒が自らの英語力向上を実感するため、小学校6年生から受験を働きかけ、中学校卒業時に英検3級合格率50%以上、高校卒業時に英検準2級から2級合格率30%を目指す。	
主な事業実施内容	○学校を通じて、実用英語技能検定への受験を働きかけた。 受験日:1回目(R6/5/31)2回目(R6/10/4)、3回目(R7/1/24) ○受験料の全額を補助し、より多くの生徒が英検に挑戦できる環境づくりを実施した。	
事業経費(千円)	397	
担当評価 成果又は課題	担当評価 C	[成果] ・中学校～2級合格者1名、準2級合格者1名、3級合格者2名(12.9%) ・高校～2級合格者1名、準2級合格者3名(19.0%) ・中学生1名が準1級を受験(不合格)。 [課題] ・依然として目標には達していないため、英語の学力向上のための授業改善に取り組む。
外部評価 評価理由等	外部評価 C	[評価理由等] ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。 ・合格率の設定が高い気もするが、目標を立てた当初から現在までに伸びてきていることは確かである。

【学びの機会を保障し、質を高める環境の確立】

(ア) ICTの活用推進

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	幼・小・中・高一貫教育のGIGAスクール推進係において、1人1台端末の効果的な運用と活用方法を検討し、GIGAスクール構想の推進を図る。	
主な事業実施内容	○ICTを利活用した授業づくりについての研修会を実施した。 実施日:R6/6/20~21 講師:DX 戦略アドバイザー 菅野 光明 氏 ○一貫教GIGAスクール推進係において、1人1台端末の効果的な運用と活用を働きかけた。	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修会は教職員に大変好評であり、その後ICTを活用した授業に積極的に取り組む姿が見られた。 各校からのニーズに応じたアプリの導入と削除を行い、1人1台端末の効果的な運用ができた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修会を継続的に実施できるよう運営体制の強化を進める。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> 担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(イ) いじめ防止の取組みの充実

所管	学務課	
事業目的・概要	「羅臼町いじめ防止基本方針」に基づき、学校・家庭・地域、その他関係機関連携のもと、日ごろからいじめの未然防止と早期発見、早期対応に取り組む。	
主な事業実施内容	児童生徒の人権尊重の意識を高めるため道徳教育を実施し、いじめの未然防止を図る。また、教員等による日ごろからの観察等を通して、いじめの早期発見に取り組み、認知された場合は、いじめ対策委員会により早期解決を図り、加害者への指導と被害者への支援等適切な対応を行うとともに、再発防止に取り組んだ。	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> いじめ把握のためのアンケート調査では、139件認知されたが、各学校において適切に対応し解決に至っている。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケート調査ではいじめが増加傾向にあるため、教員等には定期的にいじめ防止の研修を実施し、対応能力を向上させ、日頃からのコミュニケーション等により、いじめの早期発見と相談しやすい環境づくりに取り組む。また、認知後は、複数の教員等で関り、早期解決に取り組む。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> 担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(ウ)-1 不登校児童生徒への支援の充実

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	やむを得ず登校できない児童生徒に対し、教育機会を確保するため、ICTの活用を図る。	
主な事業実施内容	やむを得ず登校できない児童生徒に対し、オンラインによる授業の配信を働きかけた。	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 A	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用した授業配信を行い、自宅や別教室からも授業に参加できる環境を整備し、不登校傾向の児童・生徒も学習の遅れを補い、学習意欲を維持できた。 ・また、オンライン双方向授業を一部で導入した。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン授業のみでは、社会的、情緒的な繋がりが十分に育ちにくいいため、対面でのフォロー体制の充実を図る。 ・オンライン双方向授業に参加しやすい環境づくりを工夫する。
外部評価 評価理由等	外部評価 A	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(ウ)-2 不登校児童生徒への支援の充実

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	児童生徒が不安や悩みを抱え、命の危機に直面したとき、誰に、どのように助けを求めればよいか、具体的かつ実践的な方法を学ぶため「SOSの出し方教室」を実施する。	
主な事業実施内容	<p>OSOSの出し方教室を2回実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1回目(R6/11/27) 実施校～春松小学校6年生、羅臼小学校6年生 講師～心理・教育情報サービス Te Gue² 公認心理師 沼田 泉 氏 ・2回目(R6/11/29) 実施校～知床未来中学校全学年 講師～心理・教育情報サービス Te Gue² 公認心理師 沼田 泉 氏 	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生の満足度は3.8点(4点満点)、中学生の満足度は3.3点(4点満点)であり、学びを深めることができたと考える。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続事業となるよう安定した講師確保が必要であるため、関係機関と連携して進める。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(工)-1 教職員の資質・能力の向上

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	教員の資質の向上を図るため道立教育研究所と連携した研修を実施する。	
主な事業実施内容	○道研「地域研修サポート事業」兼羅臼町教師力向上研修会を実施した。 実施日：R6/7/30 講義・演習1：「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けて 講義・演習2：通常学級に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒への対応	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 A	[成果] ・「講座・演習1」の参加者の満足度は3.7点(4点満点)、「講座・演習2」の参加者の満足度は3.8点(4点満点)であり、多様な学習ニーズに応じた指導方法や支援の工夫について理解を深めることができた。 [課題] ・特になし。
外部評価 評価理由等	外部評価 A	[評価理由等] ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(工)-2 教職員の資質・能力の向上

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	町内の幼・小・中・高の教員対象に、ESDの理解と実践力を培うため、研修会を開催する。	
主な事業実施内容	○羅臼町ESD研修会を実施した。 実施日：R6/7/29 講師：東京農業大学生物産業学部海洋水産学科 小林 万里 教授 演題：「知床の海棲哺乳類が生態系に与える影響」	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 A	[成果] ・参加者の満足度は3.6点(4点満点)であり、研修内容が実践的でわかりやすく、参加者の学びを高める効果があったことに併せ、地域の環境をテーマにした学習方法や教材の活用を学ぶことで指導力向上につながった。 [課題] ・特になし。
外部評価 評価理由等	外部評価 A	[評価理由等] ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(工)-3 教職員の資質・能力の向上

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	心の不調や生き辛さを抱えた子どもたちが、自らの命を断つ道へ向かわせないために、ゲートキーパー研修を実施する。	
主な事業実施内容	○羅臼町幼・小・中・高一貫教育推進協議会ゲートキーパー研修会を実施した。 実施日:R6/7/29 講師:心理・教育情報サービス Te Gue ² 公認心理師 沼田 泉 氏 演題:「教員も知っていて損のない自殺・自死予防 2024」	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 A	[成果] ・参加者の満足度は3.6点(4点満点)であり、児童、生徒の心の健康や安全に関する早期対応の重要性について理解を深めることができた。 [課題] ・特になし。
外部評価 評価理由等	外部評価 A	[評価理由等] ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(工)-4 教職員の資質・能力の向上

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	各小中学校において、北海道教育大学附属釧路義務教育学校前期課程及び後期課程と連携した研修を実施し、教師の授業力向上に努める。	
主な事業実施内容	○各種視察や研修会を実施した。 ・羅臼小学校(R6/11/13) 教育大附属釧路校前期課程視察(授業参観・協議):羅臼小学校 野元 隆雅 教諭 ・羅臼小学校(R7/1/24) 教育大附属釧路校前期課程教諭来校(授業研参加・協議・助言):石川 諒介 教諭 ・知床未来中学校(R6/11/5~6) 教育大附属釧路校後期課程視察(授業参観・協議):知床未来中学校 古谷 有 教諭 :知床未来中学校 沼田 聡美 教諭 ・知床未来中学校(R6/11/28) 教育大附属釧路校後期課程教頭他来校(授業研参加・協議・助言):田中 陽一副校長、他教諭2名	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 A	[成果] ・研修や助言内容を通じて、教員の指導力と教育実践力が高まり、質の高い授業づくりにつながった。 [課題] ・特になし。
外部評価 評価理由等	外部評価 A	[評価理由等] ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(オ) 働き方改革の推進

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	これまでの働き方を見直し、自らの授業を磨くとともに、日々の生活の質や教職人生を豊かにすることで、人間性や創造性を高め、子ども達に対して、効果的な教育活動を行うため、教職員の時間外在校時間を、1か月45時間以内、1年間で360時間以内を目指す。	
主な事業実施内容	<p>○R4年2月に策定したアクションプランの周知徹底を図るとともに、3か月ごとに時間外在校時間の公表を行った。</p> <p>[R6年度 各校一人当たりの月平均] 春松小学校～31時間48分 / 羅臼小学校～27時間31分 知床未来中学校 ～46時間38分</p> <p>[R6年度 各校一人当たりの年平均] 春松小学校～381時間 / 羅臼小学校～330時間 知床未来中学校～559時間</p> <p>○留守番電話や出退勤管理システムを導入した。</p>	
事業経費(千円)	65	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果] ・小学校は、昨年度より一人当たりの月平均が減少し、2年連続で45時間を下回った。羅臼小学校では、一人当たりの年平均が360時間を下回った。</p> <p>[課題] ・中学校は、一人当たりの月平均、年平均ともに目標を下回っているため、業務の効率化や負担軽減策の検討、計画的な勤務管理の徹底を行う。</p>
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等] ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。</p>

(カ) 学びのセーフティーネットの構築

所管	学務課	
事業目的・概要	経済的理由により就学困難と認められる児童・生徒等の保護者に対し、要保護及び準要保護児童生徒の必要な就学援助費を支給し、義務教育の機会均等を図る。	
主な事業実施内容	<p>前年度に幼小中学校を通して申請書を配布。その後、申請書を集約し教育委員会において認否を決定する。新年度に入ってから、対象者の見落としがないよう保健福祉課とも連携を図りながら、随時申請の受付と認否を行い、適正な支援を実施した。</p> <p>・R6年度認定数:22世帯(26名)</p>	
事業経費(千円)	2,502	
担当評価 成果又は課題	担当評価 A	<p>[成果] ・毎年度、各学校の担当者と会議を開催し情報共有を行うとともに、保健福祉課とも情報共有を行い、対象者の見落としがないよう連携を図り実施することができた。</p> <p>[課題] ・特になし。</p>
外部評価 評価理由等	外部評価 A	<p>[評価理由等] ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。</p>

【地域と歩む持続可能な教育の実現】

(ア)① 地域と学校の連携・協働の推進 [コミュニティースクール]

所管	社会教育課	
事業目的・概要	学校運営に関して羅臼町教育委員会及び校長の権限と責任のもと、保護者及び地域住民等の学校運営への参画促進や連携強化を進めることにより、幼・小・中・高と地域住民等との信頼関係を深め、一体となって学校運営の改善や児童生徒の健全育成を推進する。	
主な事業実施内容	<p>○学校運営協議会を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回(R6/4/26) ・第2回(R7/3/27) <p>○OCS(コミュニティースクール)について、コーディネーターによる活動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鮭の稚魚放流事業…羅臼小学校、春松小学校(R6/5/15※合同開催) ・地域食材を活用した郷土料理教室…羅臼小学校(R6/7/5)、春松小学校(R6/7/12) ・職業体験授業の調整(R6/5月～6月) 	
事業経費(千円)	101	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CSコーディネーターの活動を通じて、地域と学校が連携した授業を円滑に進めることができたことで、学校・家庭・地域が一体となった学校運営に向けた一助となった。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CSコーディネーターとコミュニティースクール活動の先進地へ視察を予定していたが調整できずに未実施となってしまったため、次年度は早期に研修内容や視察機会の確保を行う。 ・高校の総合的な探求の時間における地域教育資源の掘り起こしや人材とのパイプ作りなどに取り組む。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(ア)②-1 地域と学校の連携・協働の推進 [子育て支援・家庭教育支援]

所管	社会教育課	
事業目的・概要	子育てに関する事業を展開する関係機関と連携をとりながら子育て情報提供を行い、各種事業を通じて子育て支援に関する学習機会の提供を行う。	
主な事業実施内容	<p>○羅臼町子どもの自律・親育ち応援チーム緒むすびとして各種事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの生活状況アンケートの実施・検証 ・講演会 <p>講演会①「STEAM 教育プログラム ステモン」 ※総合文化祭の子どもまつりで実施 講師:株式会社ヴィリング 対象:未就学児から小学生とその保護者 / 参加者:19名</p> <p>講演会②「メディアコントロールについて」 講師:(NPO)子どもとメディア 代表 中谷 通恵 氏 対象:羅臼小学校5年生、春松小学校6年生、知床未来中学校全校生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内小中学校の入学説明会において、保護者向けにメディアコントロールの重要性の説明を実施。 	
事業経費(千円)	657	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート～実施した結果、学年が進むにつれ、国で示されている推奨睡眠時間より、少ないこと等が把握することができた。 ・親子体験型講演会～子どもたちの探究心や創造力を刺激し、家庭での学習支援や親子が関わりあう時間の重要性について理解を深めることができた。 ・メディアコントロールの講演会～児童生徒にゲームやインターネットの適度な利用時間等、関わり方について事例を交えて講演をしていただいたことで、過度な利用が身体に与える影響や危険性について学ぶ機会を提供することができた。 ・入学説明会等で新入生の保護者向けにメディアコントロールについての説明を実施し、子どもとメディア端末の関わり方の重要性を理解してもらうことができた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの保護者に講演や情報提供の場に参加してもらえるような工夫を行う。 ・デジタルデバイスの利用制限だけではなく、学習における利便性等、有効利用の方法を学ぶ機会の提供を行う。 ・また、デジタルデバイスの使用時間等に焦点を当てるのではなく、睡眠の質の向上や生活習慣の乱れに目を向けるような情報提供が必要であるため、関係機関と連携しながら対応する。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(ア)②-2 地域と学校の連携・協働の推進 [子育て支援・家庭教育支援]

所管	図書館	
事業目的・概要	絵本を仲立ちに、赤ちゃんと保護者が温かく楽しい時間を過ごし、親子の絆を深めてもらうきっかけづくりを行う。	
主な事業実施内容	<p>○各種事業を実施した。</p> <p>①ハッピー手作り絵本教室(手作り絵本製作指導)</p> <p>・乳児への読み聞かせに関心をもってもらうきっかけづくりとして、我が子へプレゼントする絵本の製作指導をする。</p> <p>対象:プレママ(妊婦)、乳児の保護者</p> <p>実施日:R6/6/20(2名)、R6/10/24(4名)、R7/2/15(2名)</p> <p>②ブックスタート(乳幼児相談時に実施)</p> <p>・家庭での読み聞かせにつなげてもらうために、赤ちゃんへの読み聞かせの方法等を学ぶ機会を提供する。</p> <p>対象:生後5～7か月の乳児及びその保護者</p> <p>配布物:ブックスタートセット(絵本1冊、絵本リスト、図書館利用案内、特製バッグ等)</p> <p>③移動図書館バス巡回と読み聞かせ(子育て支援センター「ありんこ」にて実施)</p> <p>・絵本の読み聞かせ、移動図書館バスでの貸出</p> <p>対象:子育て支援センター「ありんこ」を利用している幼児とその保護者</p> <p>実施:月1回(R6/4月～R7/3月) 計12回</p>	
事業経費(千円)	5	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <p>・ハッピー手作り絵本教室～リピーターの保護者が増加し、取り組みへの満足度が高いことが表れている。また、兄弟それぞれに絵本を作り、読みたいという保護者が増加し、家庭での読み聞かせを推進することができた。</p> <p>・ブックスタート～保護者への当日アンケート「今後、絵本を読んであげようと思いましたが」への回答は、「思った」の回答が100%であり、家庭での読み聞かせにつなげる働きかけができた。</p> <p>・移動図書館バス巡回と読み聞かせ～親子でコミュニケーションを取りながら読み聞かせを楽しむ姿が見られ、親子の絆づくりの一助となった。</p> <p>[課題]</p> <p>・ハッピー手作り絵本教室～妊婦の数が激減していることと、妊婦でも仕事をしていることが増え平日に参加できる妊婦がほとんどいないため、対象者を見直す。</p> <p>・ブックスタート～後日アンケートの回答率を上げるため、アンケート実施方法を検討する。</p> <p>・移動図書館バス巡回と読み聞かせ～移動図書館バスの利用がないため、子育て支援センター「ありんこ」と連携し、移動図書館バスの利用につながる働きかけを検討する。</p>
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <p>・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。</p>

(ア)②-3 地域と学校の連携・協働の推進 [子育て支援・家庭教育支援]

所管	図書館	
事業目的・概要	限られた資源を有効活用しようとするリサイクルの時代に不要になった本や雑誌を町民に還元することで再活用してもらい、活動を通して図書館活動への関心を持ってもらう。	
主な事業実施内容	<p>○各古本市を実施した。</p> <p>①ミニ古本市 ・図書館の除籍本や町民からの寄贈本を無料で還元。 対象:全町民 / 場所:図書館 実施日:R6/6/2(新図書館オープニングイベント時実施) / 還元冊数:113冊</p> <p>②第23回らうす古本市 ・図書館の除籍本や町民からの寄贈本を無料で還元する。 対象:全町民 / 場所:羅臼町民体育館らうすぽ1階玄関ロビー 実施日:R6/11/1~R6/11/4(羅臼町総合文化祭時実施) 来場者数:延べ286名 / 還元冊数:342冊</p>	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニ古本市～図書館単独での町民還元の機会をつくることで、除籍本の町民還元を推進することができた。 ・第23回らうす古本市～総合文化祭と同期間・同会場で実施することにより、図書館活動を知ってもらうよい機会となった。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も事業を通して図書館活動の関心を高め、図書館利用につながるように働きかける。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(ア)②-4 地域と学校の連携・協働の推進 [子育て支援・家庭教育支援]

所管	図書館	
事業目的・概要	学校や幼稚園を中心に巡回するとともに、子育て世帯や高齢者など図書館から離れた地区に住む町民等へ、図書館サービスを提供し、読書に親しむ環境づくりを進める。	
主な事業実施内容	<p>○図書館バス巡回事業を実施した。</p> <p>巡回場所:19ヶ所</p> <p>巡回先:町内個人宅、小学校、幼稚園(月2回)、中学校、高齢者施設、子育て支援センター「ありんこ」(月1回)</p> <p>利用状況:4,163冊(内児童書 3,277冊)</p> <p>前年比 1,526冊減(内児童書 1,078冊減)</p> <p>※R6/4月～5月は、新図書館移転作業に伴う臨時休館により移動図書館バスも運休</p>	
事業経費(千円)	348	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <p>・定期的に巡回を継続することで、町内の地理的格差に対応した読書環境の提供を行うことができた。</p> <p>[課題]</p> <p>・小学校や中学校、子育て支援センター「ありんこ」と連携し、新規利用者を獲得するための働きかけを行う。</p>
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <p>・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。</p> <p>・図書館が様々な取り組みを行っていることがわかる。</p>

(ア)②-5 地域と学校の連携・協働の推進 [子育て支援・家庭教育支援]

所管	図書館	
事業目的・概要	学校等の読書相談に応じ、町民の調べものや相談にきめ細かく対応しながら生涯学習の推進を図る。	
主な事業実施内容	<p>○各種図書館相談事業を実施した。</p> <p>①学校連携支援 幼稚園図書館見学…春松幼稚園(R6/6/18) 小学校図書館見学…羅臼小学校 2年生(R6/7/4)、5・6年(R6/7/24)</p> <p>②通常サービス 団体貸出:6,766冊 / 予約・リクエスト:365件 参考調査:19件 / 利用相談:96件 / 相互貸借:借受72冊、貸出1冊</p>	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校連携支援～図書館見学の際に担任教諭等と内容を協議し、見学者に合わせた内容で対応することができた。また、小学校2校ともに学級文庫での貸出を行い、授業や朝読書の支援を行うことができた。 ・通常サービス～リクエストや参考調査、利用相談に対し、滞ることなく対応することができた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校連携支援～今後も図書館見学等、図書館を授業で活用する方法を担任教諭へ周知していく。 ・通常サービス～今後も北海道立図書館等関係機関と連携しながら、滞ることなく迅速に資料提供を行う。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(ア)②-6 地域と学校の連携・協働の推進 [子育て支援・家庭教育支援]

所管	図書館	
事業目的・概要	羅臼町子どもの読書活動推進計画を基に、子どもが読書に親しみながら成長するための環境整備の一環として、家庭での読書習慣の定着を図る。	
主な事業実施内容	<p>○各種家読推進事業を実施した。</p> <p>①家読セットの貸出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象に合わせた絵本と紙芝居のセットの貸出(図書館と各幼稚園に設置) 対象:乳幼児～幼稚園児とその保護者 貸出数:図書館セット…26回(130冊) 羅臼幼稚園…34回(170冊) / 春松幼稚園…137回(685冊) <p>②セカンドブック事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館特製バッグとおすすめ本リストの贈呈(R6/5月開催) ※図書館バス利用ガイダンスと同時開催 対象:小学1年生 / 実施日:羅臼小学校(R6/6/13)、春松小学校(R6/6/6) ・おすすめ本リストから子どもが選んだ本の贈呈(R6/9月開催) 対象:小学1年生 / 実施日:羅臼小学校(R6/9/19)、春松小学校(R6/9/11) <p>③家族みんなで読書登山(北海道日本ハムファイターズ事業「本を読んでファイターズを応援しようキャンペーン」に町で参加、社会教育課事業「らうす寺子屋 kids」とも連携)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間内に目標冊数を読めたらファイターズ特製シャープペンシルを贈呈する。 対象:町内小学生 / 参加者:15名(読了者:7名) 	
事業経費(千円)	83	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家読セットの貸出～図書館利用者のニーズや幼稚園の要望を反映したセットを準備し、貸出につなげることができた。 ・セカンドブック事業～移動図書館バスの巡回時にプレゼントしたバッグを持って本を借りにきたり、子ども自らが選んだ絵本をプレゼントしたりすることで、家読推進のきっかけづくりになった。 ・家族みんなで読書登山～キャンペーンをらうす寺子屋kidsに連携して実施することで、夏休み中の読書活動のきっかけづくりを行うことができた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家読セットの貸出～今後も図書館利用者のニーズや幼稚園からの要望を反映したセットづくりを行う。 ・セカンドブック事業～おすすめ本リストの中で、プレゼントした絵本以外の絵本も読んでもらえるように働きかけを検討する。 ・家族みんなで読書登山～小学生だけではなく、全年齢対象とした取り組みを再検討する。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(ア)②-7 地域と学校の連携・協働の推進 [子育て支援・家庭教育支援]

所管	図書館	
事業目的・概要	町民の利便性を保持するため、資料整備及び蔵書検索機能の継続と充実を図る。	
主な事業実施内容	<p>○蔵書検索システムの継続・オンラインシステムを活用した情報発信を実施した。</p> <p>①蔵書検索の利用促進 年間 24,727 アクセス(1日平均68アクセス)蔵書検索ページで集計</p> <p>②図書館HPコンテンツの充実 ・「今日の1冊」にて所蔵資料を1日1冊ランダムに紹介 ・羅臼町図書横断検索の運用(横断検索を使用しての貸出0件)</p> <p>③学校図書館との連携 ・羅臼小学校～R6年度貸出実績 …1,618冊(R5年度900冊) ・春松小学校～R6年度貸出実績 …1,565冊(R5年度1,948冊) ・知床未来中学校～R6年度貸出実績 …695冊(R5年度615冊)</p>	
事業経費(千円)	1,912	
担当評価 成果又は課題	担当評価 C	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蔵書検索の利用促進～年間通して図書館HPからの蔵書検索の利用があり、蔵書検索の利便性周知の効果が見られた。 ・図書館HPコンテンツの充実～「今日の1冊」を毎日更新することで新刊以外の図書資料の利用促進を図ることができた。 ・学校図書館との連携～学校司書と連携して毎月小中学校全クラスへ学級文庫の貸出を行うことができた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蔵書検索の利用促進～蔵書検索の利便性について継続して周知していく。 ・図書館HPコンテンツの充実～羅臼町図書横断検索の運用方法について再検討する。 ・学校図書館との連携～学校司書と連携して小中学校への毎月の学級文庫の貸出を継続して行っていく。
外部評価 評価理由等	外部評価 C	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(イ)①-1 生涯学習・社会教育の振興 [人材育成・リーダー養成]

所管	社会教育課	
事業目的・概要	ボランティア活動や教育委員会等の各種事業、研修を通じて、組織的学習活動の助長を図り、リーダーを養成する。	
主な事業実施内容	<p>○各種リーダー養成事業を実施した。</p> <p>①羅臼町活性化ワーキンググループ しれとこ羅臼こんぶフェスタの実施(R6/7/20~21)</p> <p>②青年先進地視察事業 ・昨年度の青年団体との話し合いの場にて、視察事業よりも町内の青年団体の連携強化を優先とし、視察事業は実施しないこととした。</p>	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 C	<p>[成果] ・羅臼町活性化ワーキンググループの事業に対して団体支援を行うことができた。</p> <p>[課題] ・青年団体間の交流が少ないため、視察や研修による学習機会の提供よりも、青年団体同士が連携・協力できる体制づくりを支援する方法を検討する。</p>
外部評価 評価理由等	外部評価 C	<p>[評価理由等] ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。</p>

(イ)①-2 生涯学習・社会教育の振興 [人材育成・リーダー養成]

所管	社会教育課	
事業目的・概要	20歳となったことを祝い、社会人としての有意義な人生を歩むよう誓い、励ます機会の提供及び実行委員会での企画立案等を通じて、社会でも生きる人材を育てる。	
主な事業実施内容	<p>○20歳の集い実行委員会の各種運営を支援した。</p> <p>①実行委員会 ・委員~12名 ・開催回数~5回(R6/7/22、R6/10/17、R6/10/25、R6/11/18、R6/12/27)</p> <p>②20歳学園 ・スポーツ交流会(R7/1/6)</p> <p>③式典(R7/1/7開催)</p> <p>④実行委員会企画 ・実行委員会製作ムービー上映、会場装飾</p> <p>⑤記念講演 講師:横田 久世 氏(インフルエンサー) / 講演テーマ:「挑戦する勇気」</p>	
事業経費(千円)	500	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果] ・20歳の集い実行委員会が積極的に関わり、企画から準備を進め、式典及び実行委員企画の発案や運営を通じて人材育成が図られた。</p> <p>[課題] ・毎年同じ取り組みではなく、その年の対象者(実行委員)にあった、アプローチや取り組みを検討する。</p>
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等] ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。</p>

(イ)①-3 生涯学習・社会教育の振興【人材育成・リーダー養成】

所管	社会教育課	
事業目的・概要	次代を担う高校生を対象に、基幹産業である漁業を中心とした地元の産業に関する知識や技術を学ぶ機会とする。	
主な事業実施内容	<p>○水産教室を通して各種講演や実習を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専科生～8名 ・プログラム内容(通年実施) <p>開級式・記念講演「海と私(たち)」 / 講師:ESDアドバイザー 金澤 裕司 氏 ブランド化、マーケティング授業 / 講師:役場産業創生課 気象学習 / 講師:羅臼漁業協同組合 ロープワーク①～② / 講師:羅臼漁業協同組合定置青年会 海鮮井づくり / 講師:濱田商店 ダイビング講習①～④ / 講師:知床ダイビング企画 施設見学① / 見学先:ウニ種苗センター ダイビング実習①～⑤ / 講師:知床ダイビング企画 施設見学② / 見学先:海洋深層水施設、羅臼漁協蓄養施設 プレゼン学習 / 講師:役場企画財政課 海難防止講習 / 講師:海難防止水難救済センター 鮭に関する学習 / 講師:標津町サーモン科学館 鮭トバ加工実習①～② / 講師:羅臼漁業協同組合定置青年会 施設見学③ / 見学先:市場、水産加工場 郷土料理実習、加工品作り / 講師:羅臼漁業協同組合女性部 SDGsプログラム / 講師:役場総務課 EM菌石鹸作り / 講師:知床スマイル・エコプロジェクト 閉級式・記念講演「知床羅臼の魅力について」 / 講師:役場企画財政課 三宅 悠介 参事</p>	
事業経費(千円)	1,268	
担当評価 成果又は課題	担当評価 A	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計27回のプログラムを全て計画通りに実施し、専科生に地元の産業に関する知識や技術を学ぶ機会を提供することができた。 ・専科生8名のうち4名が潜水士資格を取得した。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業の現状や課題を把握したうえで、事業の方向性やプログラムを開発して効果的な実施に繋げる。
外部評価 評価理由等	外部評価 A	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。 ・専科生8名のうち、1名は羅臼町に残っているとのことであるが、今後も残ってもらえるような仕組みづくりが必要と感じる。

(イ)②-1 生涯学習・社会教育の振興 [団体支援]

所管	社会教育課	
事業目的・概要	団体をリードする人材発掘・養成を推進し、自主自立を目指した継続的な支援・育成を図る。	
主な事業実施内容	<p>○社会教育関係団体に対し、各種支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育関係団体 羅臼町文化協会、羅臼町スポーツ協会、羅臼町スポーツ少年団本部 羅臼町子ども会育成協議会、羅臼町女性団体連絡協議会、羅臼町 PTA 連合会 NPO法人羅臼スポーツクラブらいず ・その他団体 羅臼町活性化ワーキンググループ、Join-Rausu 美活塾 ・支援内容 活動費の補助、自主・自立の活動に対する支援と協力等。 	
事業経費(千円)	1,120	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各団体ともに、概ね自主的に活動ができている。また、北海道や管内事務を除き、町内での事業や役員会は自主運営している。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体の実情に応じた自主・自立を目指した活動支援や団体リーダーの発掘及び育成に取り組む。 ・事業の運営や準備に関しては、担当職員が主になって実施している現状であるため、団体がより主体的に取り組むような働きかけを行う。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(イ)②-2 生涯学習・社会教育の振興 [団体支援]

所管	図書館	
事業目的・概要	読書活動に携わる既存団体を支援し、活動内容の魅力を高める。	
主な事業実施内容	<p>○読み聞かせサークルへの支援を実施した。</p> <p>①各サークルとの連携と支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[羅臼地区担当]こぐまちゃんサークル 羅臼小学校(R6/5月～R6/11月) 1～6年生:年間24回(こぐま、司書) 羅臼幼稚園(R7/2/13・R7/3/3) 全クラス(こぐま、司書) ・[春松地区担当]ぐりとぐらのえほんぽけっと、学校ボランティア 春松小学校(R6/4月～R7/3月) 1～2年生:年間10回(ぐりぐら) 3～6年生:年間17回(学校ボランティア) <p>②研修や交流の機会提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サークルごとに随時ミーティングを実施 ・研修会の情報提供 「令和6年度根室管内家庭教育支援者資質向上研修」 実施日:R6/12/17 / 場所:標津町 内容:絵本の読み聞かせ講座 / 参加者:3名(こぐま1名、ぐりぐら2名) <p>○各サークルの新規活動のスタート支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[ぐりとぐらのえほんぽけっと] 中学校で実施している読書会での読み聞かせ支援(学校司書との調整・選書) ・[こぐまちゃんサークル] 幼稚園での読み聞かせでの選書・読み手支援 	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各サークルともに活動に対する相談対応を随時行い、対応策を検討、実施することができた。また新規活動のスタート支援も行い、各サークルがスムーズに活動を開始することができた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も各サークルと積極的に情報共有を行い、連携・支援していく。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(イ)③-1 生涯学習・社会教育の振興 [スポーツ活動の推進]

所管	社会教育課	
事業目的・概要	練習成果発表の場及び町民相互の交流機会を提供する。	
主な事業実施内容	<p>○各種事業において交流の機会を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・根室管内スポーツ交歓大会(R6/8/25) / 開催地:標津町 ・クナシリ眺望駅伝競走大会(R6/10/13) / 開催地:羅臼町 ・根室管内親睦ミニテニス交流会(R6/11/23) / 開催地:中標津町 ※不参加 ・総合型地域スポーツクラブ協働事業 / 随時開催 ・羅臼町スポーツ協会加盟団体各種町民大会 / 随時開催 	
事業経費(千円)	350	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一部不参加ではあるが、当初予定としていた成果発表の場に参加し、交流機会を提供することができた。 ・クナシリ眺望駅伝競走大会は、積極的な声かけを行ったことにより、出場チームが昨年度より3チーム増加した。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内スポーツ関係団体と連携を強化し、参加者を増やす取り組みを行う。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(イ)③-2 生涯学習・社会教育の振興 [スポーツ活動の推進]

所管	社会教育課	
事業目的・概要	地域におけるスポーツ・レクリエーション活動を活発化させるとともに、自主活動の促進を図る。	
主な事業実施内容	<p>○指定管理委託事業を各種実施した。</p> <p>①ノルディックウォーク講習会 実施日:R6/10/5 / 場所:熊越の滝 / 参加者7名</p> <p>②高齢者スポーツ教室(ぴんぴんキラリいきいき体験教室) 実施期間:R6/5/7~R7/2/25 / 毎週水曜日:計38回</p>	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業は継続的に実施できており、参加者も一定数確保できている。 ・高齢者介護予防としての事業も継続的に実施できており、R6年度は理学療法士が講師となったプログラムも実施され、より充実した内容となった。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業をきっかけに、自主的に活動を継続しようとする動きにつなげたいことから、社会体育の現場である町民体育館の指定管理者の「総合型地域スポーツクラブらいず」との連携、協力を強化する。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(ウ)① 安全・安心な教育環境の構築 [防災教育の充実(学校施設・社会教育施設)]

所管	教育指導主幹	
事業目的・概要	児童・生徒の安全確保の観点から、自然災害において、自ら身を守る能力の育成に向けた防災を含む安全教育の一層の充実を図る。	
主な事業実施内容	<p>○町内幼稚園、小中学校において一日防災学校を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羅臼幼稚園(R6/9/2) 内容～防災ダックによる避難訓練、段ボールベッドづくりなど ・春松幼稚園(R6/9/18) 内容～防災ダックによる避難訓練、親子で防災スリッパづくりなど ・羅臼小学校(R6/9/18) 内容～シェイクアウト訓練、ハザードマップ学習、特殊車両体験など ・春松小学校(R6/9/6、17) 内容～津波学習、非常食体験、防災かるた、特殊車両体験など ・知床未来中学校(R6/9/19) 内容～防災講話、避難所運営シミュレーション「Do ハグ」体験など 	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 A	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園においては、津波警報が発令されたら、一目散に高い所へ逃げることが身についた。 ・小学校においては、北海道教育大学釧路校の学生に津波の授業を実施していただいたことにより、津波のメカニズムに関する知識や避難の重要性に係る意識を高めることができた。 ・中学校においては、津波発生時には自ら判断し、行動することが重要であるという認識を高めることができた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画的に実施できるよう早めの日程調整と関係機関や部署と連携し、取り組みを進める。
外部評価 評価理由等	外部評価 A	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(ウ)②-1 安全・安心な教育環境の構築 [施設の長寿命化(学校施設・社会教育施設)]

所管	学務課	
事業目的・概要	「羅臼町教育施設等長寿命化計画」に則り、各小中学校及び幼稚園の改修等を実施し、教育環境の充実を図る。	
主な事業実施内容	各小中学校及び幼稚園にエアコンを設置した。	
事業経費(千円)	小学校 4,290 / 中学校 1,540 / 幼稚園 3,729	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各小学校保健室にルームエアコン1台、教室等にスポットエアコン6台設置。 ・中学校保健室にルームエアコン1台、教室等にスポットエアコン4台設置。 ・羅臼幼稚園の午睡室2室にそれぞれにルームエアコン1台設置、計2台。 ・春松幼稚園の年長児教室にルームエアコン1台設置。 ・各施設にエアコンを設置したことにより、教育環境のほか、体調管理の面でも充実が図られた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羅臼町教育施設等長寿命化計画により各施設の維持管理を図るとともに、今後の学校、幼稚園規模や老朽化の状況に応じ、計画の見直しを行う。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(ウ)②-2 安全・安心な教育環境の構築 [施設の長寿命化(学校施設・社会教育施設)]

所管	社会教育課	
事業目的・概要	各スポーツ施設の整備及び効果的な開放の促進を図る。	
主な事業実施内容	<p>○指定管理者の業務として実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羅臼町民体育館「らうすぼ」をNPO法人総合型地域スポーツクラブらいずへ委託(R4年度～R6年度)。 <p>○学校開放事業(スポーツ活動:8団体)を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羅臼小学校、春松小学校、知床未来中学校を開放。 ・開放事業に係る会議 羅臼小学校:春期 R6/4/5、冬期 R6/11/25 春松小学校:春期 R6/4/6、冬期 R6/11/26 <p>○業務委託により施設整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羅臼町民温水プール 委託先～(有)和光へ警備業務委託 整備内容～屋上防水工事、採暖室暖房機取付工事 ・羅臼町総合運動公園 委託先～(有)丸寿山下へ公園管理業務委託 <p>○休止状態であるが維持、管理のみ実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羅臼町民スキー場 	
事業経費(千円)	48,332	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設整備の充実により、子ども達から高齢者まで幅広い世代の利用が促進された。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更に利用しやすい拠点づくりを目指し、利用者団体等と意見交換を継続的に行う。 ・羅臼町民体育館らうすぼ以外の拠点も含めて、羅臼町全体の施設を有効活用しスポーツ活動や芸術文化活動の停滞とならないよう工夫をする。 ・温水プールスタート台の高さが基準より高いため、新たなスタート台を設置する必要があるため、計画的に準備を進める。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(工)① 芸術文化活動の推進 [日本遺産関係]

所管	郷土資料館	
事業目的・概要	日本遺産のストーリーを活用して、町内外へ重要文化財である北海道松法川北岸遺跡出土品の周知を図る。また、これを展示する郷土資料館のPRを図る。	
主な事業実施内容	○日本遺産推進事業を実施した。 ・郷土資料館内多目的スペースでの日本遺産パネル展示の実施(R6/7月～)。 ・構成文化財3Dモデルを活用したカプセルトイの運用(R6/7月～)。 ・にっぽん丸ミュージアムカフェでの構成文化財レプリカ展示及び展示解説(R6/8/30～9/11)。	
事業経費(千円)	200	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	[成果] ・日本遺産「鮭の聖地の物語」及び映像資料を常設展示し、通年で解説できるようになった。 ・にっぽん丸ミュージアムカフェでの展示により、町外に向けても効果的に発信やPRをすることができた。 [課題] ・地域内では日本遺産への認知度は高くないことから、地域内向けのシンポジウム等を開催する。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	[評価理由等] ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(工)②-1 芸術文化活動の推進 [文化財保護]

所管	郷土資料館	
事業目的・概要	国指定天然記念物の保護のための生態、生育環境の調査、一斉調査を行う。	
主な事業実施内容	○国指定天然記念物保護事業を実施した。 ①オジロワシ長期モニタリング調査協力 ・2か所の営巣調査(R6/3月～7月) ・オジロワシ長期モニタリング会議(R6/12/24) ②指定鳥類保護調査委員による調査 ・指定鳥類保護調査委員会会議(R7/1/20) …委員4名出席 ・オジロ・オオワシ一斉調査予備調査(R7/2/15) …委員3名出席(484羽カウント) ・オジロワシ営巣木所在調査(R7/2/15) …委員2名出席 ・オジロ・オオワシ一斉調査(R7/1/20) …委員4名出席(557羽カウント)	
事業経費(千円)	53	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	[成果] ・指定鳥類保護調査員規則による初年度の調査であり、着実にデータを積み上げることができた。 [課題] ・関係機関との連絡調整が不十分であったことから、情報共有を図りながら調査を実施していく。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	[評価理由等] ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(工)②-2 芸術文化活動の推進 [文化財保護]

所管	郷土資料館	
事業目的・概要	H27年度に国の重要文化財に指定された「北海道松法川北岸遺跡出土品」を、確実に後世へ残すよう適切に保存・管理を行い、活用も図る。	
主な事業実施内容	<p>○国指定重要文化財保護事業(保護)を実施した。</p> <p>①重要文化財の保存管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重要文化財展示室の温湿度のモニタリング(通年) ・現況調査の実施(R6/9/11) <p>②重要文化財の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・にっぽん丸ミュージアムカフェでのレプリカ展示及び展示解説(R6/8/30~9/11)。 	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定品の現況及び展示・保管環境の調査を実施し、適切に保存管理が行えており、活用を図れている。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年の高温多湿時にも適切な展示保管環境を維持するために、継続的な温湿度の記録を行う。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(工)②-3 芸術文化活動の推進 [文化財保護]

所管	郷土資料館	
事業目的・概要	遺跡の保護・保存を図るとともに、事前協議が必要なものに関しては調査を実施する。また、発掘調査が必要なものは発掘調査を実施し、記録保存を行う。	
主な事業実施内容	<p>○埋蔵文化財保護事業を実施した。</p> <p>①埋蔵文化財包蔵地パトロール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知床半島先端部地域観音岩で踏査調査実施(R6/11/9) 黒曜石製剥片3点発見するが情報不足のため登載見送り。 <p>②一般分布調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モイレウシ川南岸遺跡(悪天候により中止) ・タツカリウス川南岸遺跡(悪天候により中止) <p>③埋蔵文化財事前協議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前相談1件4か所 	
事業経費(千円)	3	
担当評価 成果又は課題	担当評価 C	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財包蔵地パトロールにより、観音岩は埋蔵文化財可能性地であることを把握できた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般分布調査は天候に左右されるため、ゆとりを持った調査計画が必要であるが、調査期間の確保が困難である。
外部評価 評価理由等	外部評価 C	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(工)②-4 芸術文化活動の推進 [文化財保護]

所管	郷土資料館	
事業目的・概要	北海道指定天然記念物「羅臼のひかりごけ」、「羅臼の間歇泉」の調査を行い、保護を図る。	
主な事業実施内容	<p>○道指定天然記念物保護事業を実施した。</p> <p>①羅臼の間歇泉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4回の噴湯調査を実施。 ・現状変更届に伴う調査同行(R6/10/11~10/14)。 <p>②羅臼のひかりごけ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査は岩盤崩落の危険があるため中止。 ・資料館内での常設展示による活用継続。 	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羅臼の間歇泉は、継続的な調査を実施し、保護を図ることができた。 ・羅臼のひかりごけは、資料館での展示により活用を行っている。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羅臼のひかりごけは岩盤崩落の危険があることから、R5年度より調査を中止しているため、フェンスの外から洞窟内のひかりごけの状況を把握する方法を検討する。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(工)②-5 芸術文化活動の推進 [文化財保護]

所管	郷土資料館	
事業目的・概要	町指定文化財(史跡2件、無形文化財1件、有形文化財1件、天然記念物1件)の保護及び活用を図る。	
主な事業実施内容	<p>○町指定文化財保護活用事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財パトロールの実施。 ・知床いぶき樽保存会への協力。 	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財パトロールにより保存状態の確認を行っており、適切に保護されている。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定候補物件の悉皆調査は現在の体制では十分に行えていないため、文化財保護調査委員等からの情報収集を進めてリスト化する。
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(工)②-6 芸術文化活動の推進 [文化財保護]

所管	郷土資料館	
事業目的・概要	自然や歴史的文化財を多く残す羅臼町において、それらに接し郷土への認識を深める機会を提供する	
主な事業実施内容	<p>○郷土資料館運営事業を実施した。</p> <p>①資料館来館者数 1,997名(うち、外国人145名)</p> <p>②幼稚園や学校授業での活用 ・幼・小・中・高の授業及び展示解説…7回 ・羅臼高校での知床学概論Ⅱの授業…8回</p> <p>③団体への展示解説…24団体</p> <p>④アンケート調査 298回収(回収率 298/1,997人)</p> <p>⑤資料の整理・保管 ・収蔵資料の台帳作成…769点 ・収蔵写真のデジタル化及び台帳作成…12,575点</p>	
事業経費(千円)	9,447	
担当評価 成果又は課題	担当評価 A	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園や学校授業での活用の機会を提供することで、子どもたちが地域の歴史や文化をより身近に感じ、郷土への認識を深めることができた。 ・収蔵資料のうち、民具台帳の作成が終了し、保存活用に向けた基礎資料を整備することができた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各常設展示室の概要解説は音声コードにより多言語対応しているが、音声コードの場所がわかりにくいいため、館内案内図と音声コードをセットにした資料の作成を行う。
外部評価 評価理由等	外部評価 A	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(工)②-7 芸術文化活動の推進 [文化財保護]

所管	郷土資料館	
事業目的・概要	展示保管環境の整備を図るとともに、利用しやすい施設に向けた整備を図る。	
主な事業実施内容	<p>○郷土資料館管理事業を実施した。</p> <p>①施設の改修工事等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郷土資料館屋外看板改修工事(R6/8/7~R6/9/6) ・郷土資料館 LED 化改修工事(R6/9/17~R6/12/16) <p>②施設の維持管理</p>	
事業経費(千円)	11,770	
担当評価 成果又は課題	担当評価 A	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋外看板改修工事により、資料館へスムーズに誘導できるようになった。 ・LED 改修工事により、展示資料への紫外線による影響を低減できた。また、正面玄関及び通路についてはこれまでより明るくなり、利用しやすい施設へと整備が図られた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館内の設備等は老朽化していることから、不具合が生じた際には早急に対応する。
外部評価 評価理由等	外部評価 A	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(工)②-8 芸術文化活動の推進 [文化財保護]

所管	郷土資料館	
事業目的・概要	郷土の歴史や文化、自然に親しむ講座を開催し、その理解を深める。	
主な事業実施内容	<p>○郷土資料館講座を実施した。</p> <p>①郷土資料館講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイヌ文様の刺しゅう体験(R7/2/11) …13名 ・スノーシューでアイヌ文化のチャシ跡巡り(R7/2/24) …7名 <p>②出前講座等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SHIRETOKO Adventure Festival 土器づくり体験(R6/9/14) …40名 ・にっぽん丸ミュージアムカフェ解説等(R6/8/30～9/11) 	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 A	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての講座を通じて、参加者は郷土の歴史や文化、自然について学び、理解を深めることができた。 ・参加者に対し、事後アンケートを実施。「満足度及び郷土への理解が深まったか」の設問は、4.0点(4点満点)であった。また、講座の定員を超える応募があったことから盛況であり、関心が深かった講座内容であることに併せ、開催時期も適切であったと考えられる。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験型の講座は、内容によって定員を増やせない場合があり、応募が定員を超えることがある。一方で、座学型の講座は参加希望者が少なくなりやすい。今後は、座学型講座でも興味を持ってもらえるよう、周知方法や参加しやすい仕組みづくりを検討する。
外部評価 評価理由等	外部評価 A	<p>[評価理由等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。

(工)②-9 芸術文化活動の推進 [文化財保護]

所管	郷土資料館	
事業目的・概要	各種事業と連携し、実物や自然に直接触れることを核とした、ふるさと教育を実施する。	
主な事業実施内容	<p>○社会教育事業との連携を実施した。</p> <p>①ふるさと少年探険隊 ・羅臼の伝説劇(R6/7/30)</p> <p>②ふるさと少年体験教室 ・知床kids 羅臼の町探険(R6/5/25)</p> <p>③こまぐさ学級 ・羅臼の歴史すごろく(R6/8/21)</p>	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 A	<p>[成果]</p> <p>・社会教育事業と連携を図りながら、体験学習を通してふるさと教育を実施することができた。</p> <p>・羅臼の町探険は、社会教育委員からの意見を踏まえ、市街地のあゆみについて学ぶ事業を実施することができた。</p> <p>[課題]</p> <p>・事業内容について、社会教育課と連携を図り、新たな体験事業を検討する。</p>
外部評価 評価理由等	外部評価 A	<p>[評価理由等]</p> <p>・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。</p>

(工)②-10 芸術文化活動の推進 [文化財保護]

所管	郷土資料館	
事業目的・概要	ふるさと教育推進のため、魅力あるプログラムの充実と、その活用を推進する。	
主な事業実施内容	体験活動プログラムの作成及び学校への配布を行った。	
事業経費(千円)	0	
担当評価 成果又は課題	担当評価 B	<p>[成果]</p> <p>・体験活動プログラムに学校利用の実績等を掲載し、郷土資料館をより利用しやすいよう改訂した。</p> <p>・学校での授業において、体験活動プログラムが継続的に活用されてきており、ふるさと教育を推進できてきている。</p> <p>[課題]</p> <p>・学校外地域へのふるさと教育の推進に向け、現状の情報発信が十分ではない状況を踏まえ、より効果的な周知方法を検討し、実施する。</p>
外部評価 評価理由等	外部評価 B	<p>[評価理由等]</p> <p>・担当評価の内容が適切であると判断し、同様の評価とする。</p>

2 学校教育に係わるその他の取組み

(1) 児童生徒を対象とした主な調査

調査名	羅臼小学校	春松小学校	知床未来中学校
標準学力調査(CRT)	4月25日(木)	4月25日(木)	4月25日(木)
アイチェック①	6月13日(木)	5月29日(水)	4月25日(木)
アイチェック②	11月7日(木)	11月26日(火)	11月7日(木)
知能検査(対象:2.5年生)	5月9日(木)	8月22日(木)	—
全国学力・学習調査	4月18日(木)	4月18日(木)	4月18日(木)

(2) いじめ・不登校への取組み

令和6年度のいじめについての報告は、小学校・中学校合わせて139件。不登校は、小学校・中学校合わせて2件、登校渋りが2件ありましたが、相談室や保健室登校するなどの対応を行うとともに、相談できる環境づくりを行いました。また、家庭と連携をとりながら、ZOOMを使用したオンライン学習を活用するなど、学習面のサポートを行いました。

※法では、受け手が心身の苦痛を感じたものを「いじめ」と定義されている。

(3) 教育委員会が実施した教職員の研修等

研修会名	開催月日等	講師等
道研地域連携 研修会	○令和6年7月29日 [講座1] 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けて [講座2] 通常学級に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒への対応	北海道立教育研究所人材育成部 主 査 赤松 恵 氏 主任研究研修主事 小西 淳樹 氏
羅臼町幼稚園教諭 研修会	○令和6年11月26日 [講話] 配慮が必要な幼児への支援の在り方	北海道教育庁根室教育局 教育支援課義務教育指導班 指導主事 佐藤 航 氏
羅臼町特別支援教育 研修会	○令和6年6月27日 [講話] 自閉症の理解と支援 ○令和6年11月6日 [講話] 自閉スペクトラムの理解について	あおい子ども発達相談センター センター長 丸山 芳孝 氏

(4) 各種学習支援

事業名	開催月日	講師等
アフタースクール	○1回目:令和6年9月7日～8日 ○2回目:令和6年11月30日～12月1日	北海道教育大学釧路校

3 教育団体等に対する補助金

(単位:千円)

課名	団体名/補助金名	予算額	決算額
学務課	羅臼町幼小中高一貫教育研究協議会	3,529	3,529
	羅臼町特別支援教育協議会	200	200
社会教育課	羅臼町子ども会育成協議会	300	300
	羅臼町女性団体連絡協議会	100	100
	羅臼町文化協会	250	250
	知床いぶき樽保存会	0	0
	羅臼町スポーツ協会	250	250
	羅臼町スポーツ少年団本部	220	220
	芸術文化鑑賞事業費補助	1,700	1,700
	20歳学園補助金	500	480
	芸術文化活動奨励事業補助金	100	20
	各種体育団体派遣費助成(8件)	1,500	1,328
	社会教育関係団体派遣費助成金(1件)	500	88

第9章 所管施設の利用状況

【図書館】年度別貸出冊数

(単位:冊)

	平成30年度	平成31年度・ 令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
貸出冊数 (個人)	15,759	9,351	8,670	9,969	12,867	10,711	11,123
うち児童書	10,960	6,346	5,257	6,350	8,382	6,747	6,210
比率	69.55	67.86	60.63	63.70	65.14	62.99	55.83
住民一人当たり 個人貸出冊数	3.10	1.95	1.87	2.22	2.96	2.50	2.66

※令和2年4月1日～令和6年1月31日まで、役場1階ロビーを図書館として開設。

※令和6年2月1日～令和6年5月20日まで臨時休館、令和6年5月21日～令和6年6月1日までプレオープン、令和6年6月2日グランドオープン

【郷土資料館】年度別利用者数

(単位:人)

	平成30年度	平成31年度・ 令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
子ども	422	428	117	83	254	299	324
大人	1,499	1,513	1,134	787	1,242	1,358	1,673
合計	1,921	1,941	1,251	870	1,496	1,657	1,997

【羅臼町民体育館】年度別利用者数

(単位:人)

	平成30年度	平成31年度・ 令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
小学校以下	6,482	-	-	5,942	9,888	12,176	4,767
中学生	3,953	-	-	3,051	4,761	5,499	3,388
高校生	1,128	-	-	1,279	2,555	1,793	1,228
一般	8,401	-	-	9,626	15,134	14,535	3,652
合計	19,964	-	-	19,898	32,338	34,003	13,035

※平成31年3月6日から休館中。令和3年7月1日からリニューアルオープン。

【公民館】

※平成31年3月6日から休館となり、令和元年12月19日解体。

第10章 関係規定

○羅臼町教育事務執行状況の点検及び評価等に関する規程

平成21年3月26日

教育委員会規程第1号

改正 平成27年3月20日教委規程第3号

羅臼町教育事務執行状況の点検及び評価等に関する規程

(趣旨)

第1条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号。以下「法」という。)第26条第1項の規定に基づき、羅臼町教育委員会(以下「委員会」という。)の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価等に関し必要な事項を定めるものとする。

(委員会の権限に属する事務)

第2条 この規程において、委員会の権限に属する事務とは、法第21条各号に規定された事務をいう。

(点検及び評価)

第3条 委員会は、前条に規定する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を実施するものとする。

2 前項の点検及び評価は、毎年度、前年度の事務の管理及び執行の状況について行うものとする。

3 第1項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するものとする。

(報告書の作成)

第4条 委員会は、前条の点検及び評価の結果に基づき、報告書を作成しなければならない。

2 前項の報告書の様式は、教育長が別に定める。

(議会への提出)

第5条 委員会は、前条の報告書を羅臼町議会に提出するものとする。

(公表)

第6条 報告書は前条の規定に基づく羅臼町議会へ提出後、遅滞なく公表しなければならない。

2 前項の公表は、次の各号に掲げる方法のうち、一以上の方法によって行うものとする。

(1)羅臼町教育委員会公告式規則(昭和31年教育委員会規則第5号)に規定する掲示場及び公衆の見やすい場所に掲示する方法

(2)羅臼町広報紙に掲載する方法

(3)インターネットを利用して閲覧に供する方法

(委任)

第7条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は教育長が別に定める。

附 則

この規程は、公布の日から施行する。

附 則(平成27年3月20日教委規程第3号)

(施行期日)

この規程は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律(平成26年法律第76号。以下「改正法」という。)の施行の日(平成27年4月1日)から施行する。

○羅臼町教育事務執行状況の点検及び評価等に関する実施要綱

平成21年3月26日
教育委員会訓令第1号

羅臼町教育事務執行状況の点検及び評価等に関する実施要綱

(趣旨)

第1条 羅臼町教育事務執行状況の点検及び評価等に関する規程(平成21年教委規程第1号)第7条の規定に基づき、この実施要綱を定める。

(基本的な方針)

第2条 社会経済情勢の変化や町民ニーズに適切に対応し、教育委員会が策定した計画の着実な推進を図るため、事務の点検及び評価を行い、今後の施策展開の基本的な考え方や方向性などを明らかにするとともに、その結果を公表し町民に対する説明責任を果たすものとする。

(点検及び評価の対象)

第3条 事務の点検及び評価の対象は、次の各号に掲げる事務とする。

- (1)教育委員会の活動状況
- (2)教育行政に関わる規則・計画の策定状況
- (3)教育関係団体に対する指導・助言・援助等の状況
- (4)町民に対する情報提供の状況
- (5)その他教育委員会が実施する事務全般の状況

(点検及び評価の視点)

第4条 事務の点検況及び評価の視点は、次のとおりとする。

- (1)教育委員会の活動状況の現状と課題及び今後の取組み方向
- (2)主要な教育施策及び予算事業の実施状況

(点検及び評価の実施方法)

第5条 事務の点検況及び評価の実施方法は、次の各号に定める方法による。

- (1)前年度(報告年度の前年)に実施した事務について教育行政評価調書(様式1)により評価を行うものとする。
- (2)事務の点検況及び評価を行うにあたっては、羅臼町教育委員会外部評価委員会の意見を聴くものとする。
- (3)教育長は、評価調書を基に、事務の点検況及び評価の結果に関する報告書案を作成し、教育委員会の会議に付議するものとする。

(点検及び評価の結果の反映)

第6条 事務の点検況及び評価の結果については、重点施策の展開、予算編成、組織機構改正、事務事業の見直し等の事務改善など、教育行政のあらゆる分野に反映させるものとする。

附 則

この実施要綱は、公布の日から施行する。

○羅臼町教育委員会外部評価委員会設置要綱

平成21年3月26日
教育委員会訓令第2号

羅臼町教育委員会外部評価委員会設置要綱

(設置)

第1条 羅臼町教育委員会の権限に属する事務の点検及び評価等に関する規程(平成21年教育委員会規程第 号)第3条第3項の規定に基づき、羅臼町教育委員会外部評価委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事務を所掌する。

- (1)教育委員会が実施した施策又は事業の点検及び評価に関し意見を述べること。
- (2)その他委員会が必要と認める事項

(組織)

第3条 委員会は、委員5人以内で組織する。

- 2 委員は、教育に関し識見を有する者のうちから教育長が委嘱する。
- 3 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 4 委員に欠員が生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、委員の互選によりこれを定め、副委員長は、委員のうちから委員長が指名する。
- 3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、又は委員長が欠けたときはその職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議は委員長が招集し、委員長が会議の議長となる。

- 2 委員会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 委員会の会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。
- 4 委員会は、必要があると認めるときは、会議の委員以外の者の出席を求め、その説明又は意見を聞くことができる。
- 5 委員会の会議は原則公開できるものとする。ただし、公開することが相当でないと委員会が認めるときはこの限りでない。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、教育委員会学務課総務管理係において行う。

(委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

この要綱は、公布の日から施行する。